

新潟大学医学部放射線医学教室 業績（一般演題）2009年～2000年

---- 2009年 ----

- (01) 堀祐郎、他：3次元画像解析に基づいた大動脈瘤拡大進行の予測因子の検討、第20回医用デジタル動画像研究会、東京都、2009.1.31
- (02) 稲川正一、山下修平、平松久弥：脊髄動静脈奇形の治療：個人シリーズの検討、第38回日本神経放射線学会、水戸市、2009.2.4-6
- (03) 高橋直也、樋口健史、塩谷基、前田春夫、広瀬保夫：北米放射線学会（RSNA）2008における死亡時画像診断セッション：新潟市民病院からの発表“死亡時MDCT検査360例の経験”、第6回オートプシー・イメージング学会、千葉市、2009.2.7
- (04) 松本康男、杉田公、鮎川文夫、他：ノパリスを用いた肝癌に対する定位放射線治療、第89回新潟消化器病研究会、新潟市、2009.2.7
- (05) 木原好則：地域肺がん検討委員会における精度管理と情報管理の現状、平成20年度肺がん検診セミナー、新潟市、2009.3.24
- (06) 稲川正一、笹井啓資、斉藤明彦、伊藤靖：高空間分解能CTA、MRAによる仙椎硬膜動静脈瘻の微細構造と硬膜構造との位置関係の把握、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (07) 笹本龍太、阿部英輔、川口弦、笹井啓資：進行食道癌に対する低用量5FU+放射線療法と低用量FP+放射線療法の比較、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (08) 堀井陽祐、吉村宣彦、高木聡、笹井啓資：CTによる肺塞栓部位と深部静脈血栓部位との関連についての検討、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (09) 奥泉譲、霜越敏和、佐藤文恵、木原好則、三浦勉、伊藤猛、西原真美子、堀祐郎：上腸間膜動脈塞栓症にスプレー式カテーテルを中心とした血栓溶解療法を行った自験10例の検討、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (10) 高橋直也、樋口健史、塩谷基、前田春夫、広瀬保夫、渋谷宏行、橋立英樹：来院時心肺停止患者の死亡時MDCT407例における死亡原因の検討、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (11) 石川浩志、Ferdous Akther Quadery、國井亮祐、麻谷美奈、笹井啓資：CT値計測による3-6mm大のすりガラス濃度病変の鑑別、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (12) 樋口健史、高橋直也、塩谷基、佐藤卓、前田春男：Thin slice CTでのparatracheal air cystの検討、第68回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2009.4.16-19
- (13) 小田野行男：核医学からみた認知症予防に対する考え方、第846回放射線診療研究会、東京都、2009.4.27
- (14) 木原好則：胸部単純写真のABC、第71回県央呼吸器検討会特別講演会、燕市、2009.5.18
- (15) 吉村宣彦、海津元樹、八藤後拓哉、種田宏司、鈴木啓介：冠動脈CTAにおけるnoise simulation、第69回心臓血管放射線研究会、東京都、2009.6.4-6
- (16) 木原好則：救急外来の画像診断、県立病院放射線技術学会、上越市、2009.6.20
- (17) 塩谷基、牧野春彦、伊良波牧子、吉田千絵、渋谷宏行、橋立英樹：DCTを用いたthin-sliceによる腋窩リンパ節転移の評価、第17回日本乳癌学会総会、東京都、2009.7.2-3
- (18) 佐藤章子、木原好則、奥泉譲、木口貴雄：感染性大動脈炎（感染性大動脈瘤に至る前に）、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (19) 佐藤卓、樋口健史、塩谷基、高橋直也、土田恵美子、前田春男：CTフォローにて自然消退傾向を認めたOssified Cephalhematomaの2例、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (20) 松本康男、杉田公、鮎川文夫、田中研介、他：肺癌に対する体幹部定位放射線治療の成績、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (21) 太田篤、羽根田淳、中川範人、森田哲郎、清野康夫、丸山佳重：ブタ回虫による肺幼虫移行症の1例、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (22) 池田洋平、大井博之、山本哲史、佐藤敏輝：遊走脾：小網裂孔に合併した胃軸捻転の1例、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (23) 尾崎利郎、古泉直也、女屋博昭、若尾文彦：画像診断コンサルテーション：初期2年間の成績、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (24) 木口貴雄、佐藤章子、奥泉譲、木原好則、小日向美華、末山博男、青木悟、田村哲郎、小山建一、長谷川正樹、霜越敏和、福田貴徳：転移性下垂体腫瘍5例の検討、第104回新潟臨床放射線学会、上越市、2009.7.11
- (25) 松本康男、杉田公、鮎川文夫、田中研介、他：肺癌の定位放射線治療の成績、第69回新潟癌治療研究会、新潟市、2009.7.25

- (26) 塩谷基、佐藤卓、高橋直也、樋口健史、前田春男、吉田千絵、國仲弘一、牧野春彦、橋立英樹、渋谷宏行：当院における乳房 MRI の初期経験、第 30 回新潟乳癌研究会、新潟市、2009. 8. 1
- (27) 関裕史、尾崎利郎、山崎元彦、田中研介、竹内悟、椎名真：切除不能大腸癌肝転移に対する WHF 肝動注先行・FOLFOX 療法の治療成績、第 38 回日本 IVR 学会総会、大阪市、2009. 8. 5-7
- (28) 稲川正一、高木聡、堀井陽祐、吉村宣彦、笹井啓資：頸部静脈性血管奇形に合併した中咽頭後壁動静脈瘻の 1 例、第 38 回日本 IVR 学会総会、大阪市、2009. 8. 5-7
- (29) 高野徹：気管支動脈塞栓術の術前 CTA による気管支動脈分岐部位の検討（ポスター）、第 38 回日本 IVR 学会総会、大阪市、2009. 8. 5-7
- (30) 山崎元彦、堀井陽祐、堀祐郎、高野徹、吉村宣彦、木村元政：MDCT による肋頸動脈・最上肋間動脈の分岐様式についての検討、第 22 回日本インターベンショナルラジオロジー学会 北日本地方会、山形市、2009. 8. 29
- (31) 尾崎利郎：画像診断コンサルテーションへの希望・・・ユーザーの立場から、多地点メディカルカンファレンス、新潟市、2009. 9. 3
- (32) 松本康男、杉田公、鮎川文夫、田中研介、他：肺癌に対する体幹部定位放射線治療の成績、第 33 回新潟肺癌研究会、新潟市、2009. 9. 5
- (33) 松本康男、杉田公、鮎川文夫：肺癌に対する体幹部定位放射線治療の治療成績、第 22 回日本放射線腫瘍学会学術大会、京都市、2009. 9. 17-19
- (34) 佐藤章子、木原好則、奥泉譲、木口貴雄：感染性大動脈炎 5 例の検討、第 45 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、和歌山市、2009. 10. 29-31
- (35) 木口貴雄、佐藤章子、奥泉譲、木原好則、小日向美華、末山博男、青木悟、田村哲郎、霜越敏和、福田貴徳：下垂体転移 5 例の検討、第 45 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、和歌山市、2009. 10. 29-31
- (36) 関裕史、尾崎利郎、田中研介、竹内悟、八木琢也、椎名真：64 列 MDCT を用いた肝動注リザーバーからの dual phase CT arteriography : MIP 像と灌流像によるシステム異常検出、第 34 回リザーバー研究会、名古屋、2009. 10. 31-11. 1
- (37) 関裕史：シンポジウム、大腸癌肝転移 RCT-この試験をどうする-、第 34 回リザーバー研究会、名古屋、2009. 10. 31-11. 1
- (38) 尾崎利郎、渡辺義隆、関裕史、古泉直也、椎名真：99mTc-MAA の動注ルート残留に関する検討、第 34 回リザーバー研究会、名古屋市、2009. 10. 31-11. 1
- (39) 山崎元彦：北日本放射線診断カンファレンス、第 121 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2009. 11. 5-7
- (40) 高野徹、山崎元彦、霜越敏和、吉村宣彦：Gd-EOB-DTP 造影 MRI の肝細胞造影相で低信号を示した慢性肝疾患における乏血性腫瘍の経過観察例についての検討、第 121 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2009. 11. 5-7
- (41) 小田野行男、坂口和也、細谷徹夫：Automated Receptor Imaging System (ARIS) を用いた PET による神経受容体パラメトリックイメージングの有用性、第 66 回日本核医学会北日本地方会、仙台市、2009. 11. 6
- (42) 高木聡、高野徹、堀井陽祐、吉村宣彦、神田達夫、尾崎利郎、関裕史：Imatinib 抵抗性転移性 GIST に対する 動脈塞栓術(TAE)の効果、第 61 回新潟画像医学研究会、新潟市、2009. 11. 14
- (43) 佐藤卓、樋口健史、塩谷基、高橋直也、土田恵美子、前田春男：自覚症状なしに CT を契機に診断に至った Crohn 病の 1 例、第 61 回新潟画像医学研究会、新潟市、2009. 11. 14
- (44) 池田洋平、大井博之、山本哲史、佐藤敏輝：胃癌術後に発生する限局性脂肪肝について、第 61 回新潟画像医学研究会、新潟市、2009. 11. 14
- (45) 高橋直也：新潟市民病院の Ai、新潟県警察医会、新潟市、2009. 11. 24
- (46) 高木聡、田崎晃一郎、谷由子、伊藤猛、西原真美子：TAE が奏功した腎癌出血性消化管浸潤の 2 例、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (47) 佐藤章子、木原好則、奥泉譲、木口貴雄：妻子ある男性にみられた子宮、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (48) 佐藤卓、樋口健史、塩谷基、高橋直也、土田恵美子、前田春男、金丸優、佐藤迪夫、廣瀬保夫：ツキヨタケ中毒による腸炎の 1 例、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (49) 太田篤、羽根田淳、中川範人、森田哲郎、清野康夫、斉藤正幸、牧野真人：空洞を伴う肺過誤腫の 2 例空洞を伴う肺過誤腫の 2 例、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (50) 池田洋平、大井博之、山本哲史、佐藤敏輝：肝実質への異所性静脈還流について、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (51) 尾崎利郎、渡辺義隆、関裕史、古泉直也、椎名真：肝 AV シャント率の予測法と、99mTC-MAA を用いたリザーバーシンチ施行時の動注ルート残留に関する検討、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12
- (52) 木口貴雄、佐藤章子、奥泉譲、木原好則：遺伝性血管性浮腫(HANE)の 1 例、第 105 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2009. 12. 12

(53) 山本哲史：肝臓を主とした上腹部 CT 撮影方法とその考え方について、第 111 回厚生連放射線技師会、長岡市、2009. 12. 13

---- 2008 年 ----

- (01) 大井博之：細径カテーテル GDA コイル法のカテーテル先端孔が肝動注治療中に再開通し心窩部痛をきたした一例、第 32 回リザーバー研究会、浦安市、2008. 1. 11-12
- (02) 尾崎利郎、関裕史、大井博之、古泉直也、椎名真：99mTC-MAA を用いた肝血流シンチグラフィにおける AV シャント率に影響を及ぼす因子に関する検討（第二報）、第 32 回リザーバー研究会、浦安市、2008. 1. 11-12
- (03) 高野徹、関裕史、尾崎利郎、大井博之、高木聡、堀井陽佑、吉村宣彦、笹井啓資：肝拡散強調画像で高信号を示し、リザーバーCT が肝転移との鑑別に有用であった 1 例、第 32 回リザーバー研究会、東京都、2008. 1. 11-12
- (04) 堀祐郎、他：Real Time True FISP Cine を用いての心房細動患者における冠動脈の動きの検討、第 66 回心臓血管放射線研究会、津市、2008. 1. 19
- (05) 堀井陽祐、吉村宣彦、笹井啓資、木村元政、他：バルサルバ洞解離の 1 例、第 66 回心臓血管放射線研究会、津市、2008. 1. 19
- (06) 小田野行男、坂口和也、細谷徹夫：Binding potential などの脳機能画像を自動的に作成するプログラムの開発、第 68 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2008. 2. 2
- (07) 堀祐郎、他：冠動脈 CTA の 4D cine 表示を用いた心房細動患者における冠動脈の動きの検討、第 67 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2008. 4. 4-6
- (08) 川口弦、土田恵美子、笹本龍太、阿部英輔、笹井啓資、末山博男：子宮体癌術後腔粘膜再発症例の放射線治療成績、第 67 回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2008. 4. 4
- (09) 石川浩志、麻谷美奈、國井亮祐、笹井啓資：MDCT で検出される微小肺結節：病理組織との対比および経過観察による画像所見の変化、第 67 回日本医学放射線学会総会学術集会、横浜市、2008. 4. 4-6
- (10) 國井亮祐、長谷川剛、山本尚、梅津哉、他：TTF-1 陰性肺腺癌の病理学的検討、第 97 回日本病理学会総会、金沢市、2008. 5. 15-17
- (11) 堀祐郎、他：Af 患者の冠動脈 CT、第 67 回心臓血管放射線研究会、札幌市、2008. 7. 5
- (12) 小日向美華、中川範人、清野康夫、霜越敏和、奥泉讓、木原好則、福田貴徳、末山博男：腫瘍を形成した ALL の 2 例、第 102 回新潟臨床放射線学会、長岡市、2008. 7. 5
- (13) 霜越敏和、佐藤文恵、奥泉讓、木原好則：胸部大動脈解離に合併する肺動脈壁内血腫は稀ではない、第 102 回新潟臨床放射線学会、長岡市、2008. 7. 5
- (14) 高木聡、堀井陽祐、稲川正一、吉村宣彦、笹井啓資、富田雅彦、佐藤克郎、高橋姿：カテーテル留置困難な血管解剖に対してセルジンガー法での反復動注/放射線照射併用治療を施行した舌癌の 1 例、第 21 回日本 IVR 学会北日本地方会、秋田市、2008. 7. 19
- (15) 國井亮祐、長谷川剛、山本尚、梅津哉、他：TTF-1 陰性肺腺癌の組織学的、免疫組織学的検討、新潟肺癌研究会総会、新潟市、2008. 9. 6
- (16) 霜越敏和、佐藤文恵、奥泉讓、木原好則：食道壁内血腫の 2 例、第 4 回上越画像カンファレンス、上越市、2008. 9. 19
- (17) 堀祐郎：画像で心臓を診る、第 9 回長岡核医学研究会、長岡市、2008. 9. 20
- (18) 高野徹、佐藤章子、谷由子、伊藤猛、西原真美子、丸山克也：気管支動脈塞栓術前の CTA が有用であった 2 例、第 59 回新潟画像医学研究会、新潟市、2008. 10. 11
- (19) 川口弦、阿部英輔、笹本龍太、土田恵美子、笹井啓資、他：Grade3, 4 神経膠腫の治療成績、第 21 回日本放射線腫瘍学会学術大会、札幌市、2008. 10. 16
- (20) 笹本龍太、土田恵美子、阿部英輔、川口弦、笹井啓資：新潟大学における 1999 年から 2003 年の食道癌放射線治療成績（ポスター）、第 21 回日本放射線腫瘍学会、札幌市、2008. 10. 16-18
- (21) 堀祐郎、他：不整脈患者に対する冠動脈 CT：画像再構成のコツ、第 44 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、福島市、2008. 10. 22-24
- (22) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、前田春男、五十嵐健太郎、片柳憲雄、横山直行、橋立英樹：Gd-E0B-DTPA 造影 MRI の肝細胞造影相で高信号を呈した高分化型肝細胞癌の 1 例、第 44 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、郡山市、2008. 10. 22-23
- (23) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、前田春男：限局性上腸間膜動脈解離症の CT 所見と予後・治療法の相関、第 44 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、郡山市、2008. 10. 22-23
- (24) 堀祐郎：心臓 CT：困難な症例への挑戦：SIEMENS、第 6 回循環器 MDCT 研究会、東京都、2008. 11. 1
- (25) 堀祐郎：Dual Source CT による冠動脈 CT-Af をはじめとした不整脈症例への対応-、第 3 回中部マルチスライス CT シンポジウム、名古屋市、2008. 11. 8

- (26) 稲川正一、高木聡、堀井陽祐、吉村宣彦、笹井啓資：頸部静脈性血管奇形に合併した中咽頭後壁動静脈瘻の1例、第24回日本脳神経血管内治療学会総会、名古屋市、2008.11.13-15
- (27) 小日向美華、中川範人、清野康夫：Peutz-Jeghers症候群にみられた子宮内頸腺過形成の1例、第103回新潟臨床放射線学会、新潟市、2008.12.13
- (28) 石川浩志、Ferdous Akther Quadery、國井亮祐、麻谷美奈、笹井啓資：CT値計測による微小すりガラス濃度病変（細気管支肺胞上皮癌、異型腺腫様過形成、炎症性病変）の鑑別の試み、第103回新潟臨床放射線学会、新潟市、2008.12.13

---- 2007 年 ----

- (01) 小田野行男、岡崎紀雄、坂口和也、宇野公一：脳 PET コースの脳 FDG 画像と全身 PET コースの脳 FDG 画像とはどのように違うか、第 66 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2007. 2. 3
- (02) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、他：限局性上腸間膜動脈解離症の CT 所見と予後・治療法の相関、平成 18 年度新潟市民病院シニアレジデント研究発表会、新潟市、2007. 2. 9
- (03) 関裕史、松本康男、杉田公、尾崎利郎、大井博之、椎名真：腸癌肝転移動注治療後の再発・再増大に対する定位放射線治療の経験、第 31 回リザーバー研究会、京都市、2007. 2. 23-24
- (04) 尾崎利郎、関裕史、大井博之、古泉直也、椎名真：99mTC-MAA を用いた肝血流シンチグラフィにおける AV シャント率に影響を及ぼす因子に関する検討（第一報）、第 31 回リザーバー研究会、京都市、2007. 2. 23-24
- (05) 関裕史、尾崎利郎、高木聡、大井博之、椎名真：大腸癌肝転移動注治療におけるカテーテル留置法と治療成績・生存率との関連についての検討、第 66 回日本医学放射線学会総会、横浜市、2007. 4. 13-15
- (06) 石川浩志、奥泉美奈、堀祐郎、吉村宣彦、國井亮祐、笹井啓資：心電図同期 MDCT シネ画像による肺縦隔腫瘍の心大血管浸潤診断、第 66 回日本医学放射線学会総会、横浜市、2007. 4. 13-15
- (07) 笹本龍太、土田恵美子、崔秉哲、阿部英輔、福田貴徳、笹井啓資：小細胞肺癌の放射線療法における肺補正の影響と線量処方の問題点について、第 66 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2007. 4. 13-15
- (08) 奥泉美奈、石川浩志、土田正則、梅津哉、國井亮祐、笹井啓資：WHO 分類による胸腺上皮性腫瘍の CT 所見、第 66 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2007. 4. 13-15
- (09) 小田野行男：PET による神経受容体イメージングの Partial volume effect を補正する新しい方法、第 66 回日本放射線学会総会、東京都、2007. 4. 13
- (10) 岡本浩一郎：認知症（痴呆）を来す疾患、第 66 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2007. 4. 15
- (11) 吉村宣彦、堀祐郎、笹井啓資：大動脈弁逸脱の MRI 所見 経胸壁エコーとの比較、第 66 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2007. 4. 15
- (12) 海津元樹：当院における心臓検査の実際、第 10 回東芝ユーザーズミーティング開催 10 周年記念講演東芝 64 列 MSCT 学術講演会、新潟市、2007. 4. 16
- (13) 岡本浩一郎：画像診断 2. MRI で診断可能な脊髄疾患、第 5 回日本神経学会 卒後教育セミナー、名古屋市、2007. 5. 15
- (14) 高木聡、他：肝細胞癌に対する初回治療としての Segmental Lipiodol TACE の評価、第 36 回日本 IVR 学会総会、金沢市、2007. 5. 24
- (15) 笹本龍太、土田恵美子、崔秉哲、福田貴徳、笹井啓資：75 歳以上食道癌 23 例に対する低用量化学療法併用放射線療法の治療成績、第 61 回日本食道学会学術集会、横浜市、2007. 6. 21-22
- (16) 川口弦、土田恵美子、崔秉哲、笹本龍太、福田貴徳、笹井啓資：食道癌根治照射後、CEA 高値をきっかけに甲状腺機能低下症と診断された一例、第 116 回北日本地方会、福島市、2007. 6. 23
- (17) 小田野行男：中枢性ベンゾジアゼピン受容体トレーサーである 11C-flumazenil と 18F-flumazenil の比較検討、第 61 回日本核医学会北日本地方会、福島市、2007. 6. 23
- (18) 高野徹、丸山克也、谷由子、伊藤猛、西原真美子：血管拡張剤の動注療法が奏効した非閉塞性腸間膜虚血(NOMI)の 1 例、第 56 回新潟画像医学研究会、新潟市、2007. 6. 30
- (19) 小田野行男：ベンゾジアゼピン受容体イメージング薬剤である [11C]Flumazenil と [18F]Flumazenil の比較検討、第 67 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2007. 7. 7
- (20) 関裕史、尾崎利郎、大井博之、古泉直也、山崎元彦、椎名真：腸癌肝転移 WHF 肝動注治療後の増悪症例に対する後療法：肝動注+CPT-11 全身投与と FOLFOX 療法の比較、第 20 回日本 IVR 学会北日本地方会、盛岡市、2007. 7. 14
- (21) 大井博之：肝動脈閉塞・カテーテル逸脱に対しカテーテルを抜去せずに別ルートから肝動注カテーテルを再留置した 2 例、第 20 回日本 IVR 学会北日本地方会、盛岡市、2007. 7. 14
- (22) 堀井陽祐、吉村宣彦、堀祐郎、高木聡、木村元政、高野徹、笹井啓資：腎機能廃絶目的の塞栓術を施行後、経過観察中に高血圧が再発した 1 例、第 20 回日本 IVR 学会北日本地方会、盛岡市、2007. 7. 14

- (23) 堀井陽祐、吉村宣彦、堀祐郎、高木聡、木村元政、高野徹、笹井啓資：肺動脈と瘻孔を形成した気管支動脈瘤の1例、第20回日本IVR学会北日本地方会、盛岡市、2007.7.14
- (24) 堀井陽祐、吉村宣彦、堀祐郎、高木聡、木村元政、高野徹、笹井啓資：腹部分岐動脈瘤に対しステント+コイリングを施行した2例、第20回日本IVR学会北日本地方会、盛岡市、2007.7.14
- (25) 土田恵美子：当院における肺定位放射線治療の方法ーベースプレートと電子メトロノームを用いてー、第16回高精度放射線治療研究会、東京都、2007.7.28
- (26) 石川浩志、奥泉美奈、堀祐郎、吉村宣彦、國井亮祐、笹井啓資、土田正則、橋本毅久、篠原博彦：心電図同期MDCTによる肺縦隔腫瘍の心大血管浸潤診断の試み、第31回新潟肺癌研究会総会、新潟市、2007.9.8
- (27) 小日向美華、霜越敏和、奥泉譲、木原好則：急性心筋梗塞において造影CTが診断の一助となった4例、第3回上越画像カンファレンス特別講演会、上越市、2007.9.21
- (28) 堀祐郎、他：血管内治療に難渋した若年発症の急性動脈閉塞の一例、第8回神戸Podiatryミーティング、神戸市、2007.9.29
- (29) 岡本浩一郎：脳腫瘍類似疾患の画像診断、第39回日本医学放射線学会秋季臨床大会、神戸市、2007.10.10
- (30) 堀祐郎、他：複数回にわたる大動脈瘤人工血管置換術後症例に対するステントグラフト内挿術、第14回兵庫県IVR懇話会、神戸市、2007.10.20
- (31) 吉村宣彦：肺血栓栓症のIVR治療に必要な画像診断とテクニック 深部静脈血栓症の画像診断、第43回、日本医学放射線学会秋季臨床大会、名古屋市、2007.10.25-27
- (32) 高野徹、関裕史、尾崎利郎、高木聡、堀祐郎、吉村宣彦、笹井啓資：骨盤内リザーバー留置前の血流変化後における早期副作用の検討、第43回日本医学放射線学会秋季臨床大会、名古屋市、2007.10.25-27
- (33) 霜越敏和、小日向美華、奥泉譲、木原好則：膝窩動脈捕捉症候群の1例、第57回新潟画像医学研究会、長岡市、2007.11.10
- (34) 谷由子、西原眞美子、丸山克也、高野徹、伊藤猛、内田克之、奥泉譲：回腸子宮内膜症の1例、第57回新潟画像医学研究会、長岡市、2007.11.10
- (35) 羽根田淳、古澤哲哉、淡路正則、笹井啓資、石川和宏、岡本浩一郎、他：脳実質内と上顎洞内に同時発症した悪性リンパ腫の一例、第62回日本核医学会北日本地方会、仙台市、2007.11.16
- (36) 川口弦、笹本龍太、崔秉哲、土田恵美子、佐藤章子、笹井啓資、他：m3-sm食道癌に対する内視鏡的切除+放射線治療の初期経験、第117回北日本地方会、仙台市、2007.11.16
- (37) 岡本浩一郎：画像診断3. 後頭蓋窩疾患のMRI診断、第6回日本神経学会 卒後教育セミナー、東京都、2007.11.17
- (38) 尾崎利郎：シンポジウム「電子カルテの光と影」、第38回新潟県診療録管理研究会および新潟県診療録管理懇話会例会、新潟市、2007.11.17
- (39) 羽根田淳、古澤哲也、淡路正則、笹井啓資、石川和宏、岡本浩一郎：脳実質内と上顎洞内に同時発症した悪性リンパ腫の一例、第101回新潟臨床放射線学会、新潟市、2007.12.8
- (40) 浦川佳美、中川範人、森田哲郎、清野康夫、他：肝多発性病変を示したサルコイドーシスの1例、第101回新潟臨床放射線学会、新潟市、2007.12.8
- (41) 小日向美華、霜越敏和、奥泉譲、木原好則：十二指腸周囲血腫で発症した腭アーケード動脈瘤の3例、第101回新潟臨床放射線学会、新潟市、2007.12.8
- (42) 土田恵美子：小児脳腫瘍の放射線治療後に生じた思春期早発症、第20回日本放射線腫瘍学会、福岡市、2007.12.13-15
- (43) 阿部英輔：前立腺癌に対するSIB-IMRTにおける最適MLC幅の検討、第20回日本放射線腫瘍学会、福岡市、2007.12.13-15

---- 2006 年 ----

- (01) 堀祐郎、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：下肢動脈のCTA：血管エコーによる血流計測に基づいての撮像条件設定の有用性、第62回心臓血管放射線研究会、大阪市、2006.1.21
- (02) 吉村宣彦、SabirAdeel、KuboTakeshi、LinPei-Jan Paul、Clouse Melvin E.、Hatabu Hiroto：冠動脈CTAにおけるImage Noiseと体重の関係 16列MDCTを用いて、第62回心臓血管放射線研究会、大阪市、2006/21
- (03) 小田野行男、他：脳FDG-PETにおける新しい統計学的画像診断法(Zsmap)の有用性、第64回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2006.1.21
- (04) 加村毅、高野徹、高木聡、浦川佳美、笹井啓資、山本哲史、尾崎哲郎：肝静脈の位置によるperipheral zoneとcentral zoneの評価 特発性門脈圧亢進症と肝硬変との鑑別、第12回肝血流動態イメージ研究会、横浜市、2006.2.4-5
- (05) 山本哲史：肝臓と腫瘍の血流動態と画像検査法、平成17年度新潟県放射線技師会上越地区会、上越市、2006.2.25
- (06) 尾崎利郎、加村毅、山本哲史：画像上充実部分を有するIPMTのDynamic CT所見—通常型膵管癌との比較、65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.6-9
- (07) 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：稀な側頭骨腫瘍・腫瘍類似病変のCT・MRI所見、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (08) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、谷由子、根本健夫、笹井啓資：肺小結節のfollow-up CTにおける肺外悪性腫瘍の偶発検出と肺内悪性腫瘍の診断、第65回日本医学放射線学会総会、横浜市、2006.4.7-9
- (09) 石川和宏、古澤哲哉、笹井啓資、岡本浩一郎：MR脳槽撮影における前庭の信号変化：聴神経鞘腫と小脳橋角部髄膜腫との対比、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (10) 根本健夫：胎児異常の出生前診断において胎便分布の把握が有用と考えられた症例の検討、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (11) 加村毅、山本哲史、尾崎利郎、高野徹、高木聡、浦川佳美、笹井啓資：特発性門脈圧亢進症と肝硬変：右肝静脈の位置による鑑別の試み、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (12) 吉村宣彦、Raptopoulos Vassilios、西野水季、久保武、Lin Pei Jan-Paul、幡生寛人：心電図同期胸部CTでの肺実質におけるcone beam artifactの軽減 32列、64列MDCTでの検討、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (13) 高野徹、加村毅、山本哲史、尾崎利郎、笹井啓資：Gastrointestinal stromal tumor(GIST)における転移性肝腫瘍のdynamic CT所見、第65回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2006.4.7-9
- (14) 関裕史：動注リザーバーの留置と管理（モーニングレクチャー）、第35回日本IVR学会総会、大阪市、2006.5.18-20
- (15) 浦川佳美、加村毅、高野徹、笹井啓資、他：胆管への瘻孔の部位をCTで同定し得たIPMTの1例、第20回腹部放射線研究会、東京都、2006.5.26-27
- (16) 高野徹、加村毅、浦川佳美、高木聡、山本哲史、笹井啓資：転移性肝腫瘍に近接してみられた限局性過形成の1例、第20回腹部放射線研究会、東京都、2006.5.26-27
- (17) 関裕史、尾崎利郎、高木聡、大井博之、渡邊瞳、椎名真：カテーテル留置法と大腸癌肝転移動注治療成績についての検討、第30回リザーバー研究会、旭川市、2006.6.2-3
- (18) 加村毅、山本哲史、高木聡、高野徹、尾崎利郎、浦川佳美：多血性肝細胞癌；初回発見時からの時間経過からみた癌結節の増大速度、第114回日本医学放射線学会北日本地方会、秋田市、2006.6.23-24
- (19) 福田貴徳：加速過分割照射が著効した腔癌の2例と外陰癌の1例、第114回日本医学放射線学会北日本地方会、秋田市、2006.6.23-24
- (20) 淡路正則、岡本浩一郎、古澤哲哉、石川和宏、西山健一、森宏：MR cisternographyによるクモ膜嚢胞壁の描出、第54回新潟画像医学研究会、新潟市、2006.6.24
- (21) 高橋直也、樋口健史、前田春男、大久保真樹：MDCTを用いたMPR像における前篩骨動脈の描出、第98回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.7.1
- (22) 堀井陽祐、高野徹、谷由子、西原眞美子、奥泉譲、菅原正明、堀祐郎：CTで診断できた右房破裂の1例、第98回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.7.1
- (23) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、前田春男、他：Multifocal fibrosclerosisと考えられた自己免疫性膵炎の1例、第98回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.7.1
- (24) 山本哲史、斎藤明、酒井邦夫、金沢勉：新潟労災病院の遠隔診断への移行、第98回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.7.1

- (25) 大井博之：肝動注リザーバシステムによる low dose FP 療法にて手術可能となった Vp4 HCC の一例、第 19 回日本 IVR 学会北日本地方会、仙台市、2006.7.8
- (26) 丸山克也、吉村宣彦、堀祐郎、高木聡、笹井啓資、木村元政：膀胱内出血を合併した骨盤内動静脈瘻の 1 例：動脈塞栓術による治療経験、第 19 回日本 IVR 学会北日本地方会、仙台市、2006.7.8
- (27) 堀井陽祐、高野徹、谷由子、伊藤猛、西原眞美子、菅原正明、堀祐郎、吉村宣彦、木村元政、奥泉譲：外傷性心破裂の 1 例、第 63 回心臓血管放射線研究会、長崎市、2006.7.29
- (28) 吉村宣彦、堀祐郎、木村元政、笹井啓資：大動脈弁逸脱の MRI 所見 経胸壁エコーとの比較、第 63 回心臓血管放射線研究会、長崎市、2006.7.29
- (29) 小田野行男：脳 FDG-PET の診断における Zsmap の紹介、第 817 回放射線診療研究会、東京都、2006.9.11
- (30) 堀祐郎、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：肺血管床評価に perfusion MRI が有用であったファロー四徴・肺動脈閉鎖症の一例、第 17 回医用デジタル動画研究会、大阪市、2006.9.30
- (31) 土田恵美子：前立腺癌の放射性ヨウ素 I-125 永久挿入密封小線源治療、新潟放射線科医会、新潟市、2006.10
- (32) 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：特発性脊髄ヘルニアの 2 例、第 41 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、広島市、2006.10.6-8
- (33) 堀祐郎、吉村宣彦、堀井陽祐、高野徹、奥泉譲、谷由子、伊藤猛、西原眞美子、木村元政、笹井啓資：MDCT にて診断に至った大動脈瘤の稀な合併症の 2 例；Aortocaval fistula, Primary Aortoenteric fistula、第 42 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、福岡市、2006.10.26-28
- (34) 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：神経膠腫との鑑別が困難であった嚢胞性髄膜腫の 1 例、第 40 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、東京都、2006.10.28-30
- (35) 小日向美華、石川浩志、奥泉美奈、笹井啓資、國井亮祐、他：Castleman 病の 2 例、第 115 回日本医学放射線学会 北日本地方会、仙台市、2006.11.3
- (36) 川口弦、木原好則、奥泉譲、山名展子、他：大脳病変が一側に限局した高血圧性脳症と考えられる一例、第 115 回北日本地方会、仙台市、2006.11.3
- (37) 小日向美華、石川浩志、奥泉美奈、笹井啓資、國井亮祐、他：前縦隔 Castleman 病の 2 例、第 55 回新潟画像医学研究会、新潟市、2006.11.8
- (38) 岡本浩一郎：画像診断 1. 頭部単純・脊椎単純 X 線写真の読み方、第 4 回日本神経学会 卒後教育セミナー、東京都、2006.11.18
- (39) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、前田春夫、他：上腸間膜動脈解離症例の CT 所見の検討、第 55 回新潟画像医学研究会、新潟市、2006.11.18
- (40) 土田恵美子：外耳道癌中耳癌の放射線治療成績、第 19 回日本放射線腫瘍学会、仙台市、2006.11.23-25
- (41) 土田恵美子：肺癌の新しい放射線治療方法一肺の定位放射線治療について一当院における治療経験を含めて、新潟肺癌研究会、新潟市、2006.12
- (42) 山本哲史：腹部造影 CT の撮影法- 動注 CT から考える -、第 10 回にいがた放射線技術懇話会、新潟市、2006.12.2
- (43) 関裕史、尾崎利郎、大井博之、古泉直也、椎名真：大腸癌肝転移に対する肝動注治療：側孔式カテーテル留置法の活用による治療成績の改善、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (44) 石川浩志、奥泉美奈、堀祐郎、吉村宣彦、國井亮祐、笹井啓資：心電図同期 MDCT シネ画像による肺縦隔腫瘍心大血管浸潤判定の初期経験、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (45) 尾崎利郎、関裕史、古泉直也、大井博之、杉田公、松本康男、椎名真：CT や MRI 検査依頼のペーパーレス化と、検査業務における手順の変更等について、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (46) 堀井陽祐、谷由子、高野徹、西原眞美子、安達茂實、江村巖：興味ある画像を呈した腹膜原発漿液性乳頭状腺癌の一例、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (47) 福田貴徳、笹井龍太、阿部英輔、土田恵美子、崔秉哲、丸山克也、笹井啓資、他：小細胞肺癌の放射線治療における不均質補正の影響についての検討、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (48) 塩谷基、高橋直也、樋口健史、前田春男：CT による悪性腫瘍の頸部リンパ節転移分布の検討、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9
- (49) 霜越敏和、木原好則、奥泉譲、川口弦、山名展子：腹部リンパ節結核の一例、第 99 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2006.12.9

---- 2005 年 ----

- (01) 山本哲史、加村毅、高野徹、尾崎利郎、根本健夫、堀祐郎、笹井啓資：VIBE による多血性肝細胞癌の Double Arterial Phase Dynamic MRI : Double Phase CTHA との比較、第 11 回肝血流動態イメージ研究会、横浜市、2005. 2. 5
- (02) 岡本浩一郎、古澤哲哉、石川和宏、登木口進：クモ膜嚢胞の診断における MR 脳槽撮像法の有用性、第 34 回日本神経放射線学会、名古屋市、2005. 2. 10-12
- (03) 海津元樹、平松明樹、石井真、稲葉光昭、小宮山レイコ、島倉誠：コンピュータグラフィックス (CG) 技術を応用した 3D 立体画像構築における当院放射線画像診断科の進歩、第 3 回佐渡総合病院院内発表会、佐渡市、2005. 3. 17
- (04) 関裕史、堀井陽祐、高橋おがわ、小田純一、椎名真：Tc-99m MAA 肝血流シンチグラフィを用いた肝内 AV シヤントの検出：WHF 肝動注療法副作用との相関性についての検討、第 28 回リザーバー研究会、奈良市、2005. 3. 18-19
- (05) 高野徹、関裕史、尾崎利郎、高木聡、堀祐郎、吉村宣彦、笹井啓資：骨盤内リザーバー留置前の血流改変後における早期副作用の検討、第 28 回リザーバー研究会、奈良、2005. 3. 18-19
- (06) 関裕史、小田純一、椎名真：側孔型ロングテーパカテーテル細径部末梢投げ込み法による肝動注カテーテル留置術の有用性、第 64 回日本放射線学会総会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (07) 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資、西山健一：ETV 開窓孔開存評価における CISS と 3D FIESTA の差異についての検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (08) 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎、笹井啓資：MR cisternography を用いた聴神経鞘腫における内耳の信号強度の変化の検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (09) 笹本龍太、土田恵美子、阿部英輔、笹井啓資：当院における食道癌導入化学療法後の化学放射線療法の治療成績、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (10) 根本健夫：妊娠中に MRI の施行された症例における胎便の描出時期と分布に関する検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (11) 加村毅、山本哲史、高野徹、笹井啓資、尾崎利郎：多血性肝細胞癌 MDCT を用いた 2 相性 CTHA・CTAP 併用と経静脈性 dynamic CT との診断能の比較、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (12) 古泉直也、石川浩志、笹井啓資、歸山智治、福本一朗：肺腺癌多発(三個以上)例の臨床画像的および数理生物学的検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (13) 山本哲史、加村毅、高野徹、根本健夫、堀祐郎、笹井啓資、尾崎利郎：VIBE による多血性肝細胞癌の Double Arterial Phase Dynamic MRI Double Phase CTHA との対比、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (14) 高野徹、加村毅、山本哲史、尾崎利郎、笹井啓資：多列検出器型 CT(MDCT)を用いた慢性肝疾患症例の早期濃染のない肝低濃度域の検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 8-10
- (15) 堀祐郎、吉村宣彦、高野徹、尾崎利郎、木村元政、笹井啓資：MDCT による肺動脈・下肢静脈同時検索時の至適造影剤量の検討、第 64 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2005. 4. 9
- (16) 大井博之：Rit1 がん抑制遺伝子：リンパ腫発症の多段階過程、第 5 回春季日本分子生物学会、新潟市、2005. 5. 15-17
- (17) 根本健夫：高度な血管内進展を呈した子宮内膜間質肉腫の 1 例、第 19 回腹部放射線研究会、熊本市、2005. 6. 3-4
- (18) 堀井陽祐 木原好則、奥泉謙、山名展子、小林理：胸部 CT で自然経過を追えた“reversed halo sign”の 2 例、第 112 回日本医学放射線学会北日本地方会、新潟市、2005. 6. 4
- (19) 福田貴徳、清野康夫、森田哲郎、中川範人：横隔膜炎症性偽腫瘍の 1 例、第 112 回日本医学放射線学会北日本地方会、新潟市、2005. 6. 4
- (20) 伊藤瞳、関裕史、堀井陽祐、國井亮祐、小田純一、椎名真：バルーン付きマイクロカテーテルを用いてエタノール塞栓術を施行した腎血管筋脂肪腫の 2 例、第 112 回日本医学放射線学会北日本地方会、新潟市、2005. 6. 4
- (21) 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎、笹井啓資：MR 脳槽撮影を用いた聴神経鞘腫における内耳の信号変化の検討、第 96 回新潟臨床放射線学会、鶴岡市、2005. 6. 25
- (22) 笹本龍太、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資：進行食道癌化学放射線療法後 2 年以上無病生存した症例の検討、第 96 回新潟臨床放射線学会、鶴岡市、2005. 6. 25

- (23) 加村毅、山本哲史、高野徹、笹井啓資、尾崎利郎：多血性肝細胞癌 MDCT を用いた 2 相性 CTHA・CTAP 併用と経静脈性 dynamic CT との診断能の比較、第 96 回新潟臨床放射線学会、鶴岡市、2005. 6. 25
- (24) 川口弦、西原眞美子、伊藤猛、谷由子、奥泉譲、尾崎利郎、他：横行結腸間膜の Castleman lymphoma の一例、第 96 回新潟臨床放射線学会、鶴岡市、2005. 6. 25
- (25) 山名展子、木原好則、奥泉 譲、堀井陽祐、他：脾漿液嚢胞腺腫の 4 例、第 96 回新潟臨床放射線学会、鶴岡市、2005. 6. 25
- (26) 笹本龍太、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資：食道癌化学放射線療法後 2 年以上無病生存した症例の再発様式と死因の検討、第 59 回日本食道学会学術集会、東京都、2005. 6. 30-7. 1
- (27) 関裕史、堀井陽祐、高橋おがわ、伊藤瞳、國井亮祐、小田純一、椎名真：肝動注システムを用いた Tc-99m MAA 肝血流シンチグラフィによる肝内 AV シェント率の検出：WHF 肝動注療法副作用との相関性、第 18 回日本血管造影・IVR 学会 北日本地方会、帯広市、2005. 7. 9
- (28) 小田野行男：右脳と左脳の[18F]-FDG PET による糖代謝の違いー右利きと左利きー、第 63 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2005. 7. 9
- (29) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、谷由子、根本健夫、笹井啓資：肺結節の follow-up CT で偶然発見される肺外悪性腫瘍の検討、第 6 回新潟肺ドック研究会、新潟市、2005. 7. 16
- (30) 堀祐郎、吉村宣彦、川口弦、奥泉譲、谷由子、西原眞美子、平原浩幸、木村元政、笹井啓資：MDCT により診断された aortocaval fistula の 1 例、第 61 回心臓血管放射線研究会、東京都、2005. 7. 23
- (31) 大井博之：Rit-1/Bcl11b, tumor suppressor gene: Pathway events during radiogenic lymphomagenesis.、第 64 回日本癌学会学術総会、札幌市、2005. 9. 14-16
- (32) 根本健夫：鼠径部腫瘍で発見された単角子宮の一例、第 6 回 JSAWI (Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging)、淡路市、2005. 9. 16-17
- (33) 岡本浩一郎、樋口健史：脊椎・脊髄の MRI：退行変性疾患、第 41 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、広島市、2005. 10. 6-8
- (34) 海津元樹、他：肺動脈血栓症における 3 次元画像の有用性、第 16 回デジタル動画研究会、東京都、2005. 10. 22
- (35) 堀祐郎、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：下肢 CT angiography における新たな試み：血管エコーによる血流計測に基づいての撮像、第 53 回新潟画像医学研究会、新潟市、2005. 11. 5
- (36) 土田恵美子：前立腺癌に対する外照射の治療成績、第 18 回日本放射線腫瘍学会、川崎市、2005. 11. 24-26
- (37) 古泉直也、石川浩志、笹井啓資：多発発生性気管支肺胞癌の放射線学的-臨床的病像、第 46 回日本肺癌学会総会、千葉市、2005. 11. 25-26
- (38) 尾崎利郎、西原眞美子、伊藤猛、谷由子、川口弦、2 施設における PACS の経験から・・・トラブルを主体として、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (39) 國井亮祐、椎名真、小田純一、関裕史、古泉直也、渡辺瞳：肺底区大動脈起始症の 2 例、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (40) 堀井陽祐、木原好則、奥泉譲、山名展子：腹部大動脈瘤術後に発症した急性腎皮質壊死の 1 例、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (41) 福田貴徳、清野康夫、森田哲郎、中川範人、下田聡、武田信夫、吉澤麻由子、半藤英、大島伸介、若木邦彦：甲状腺外へ発育した Adenomatous nodule の 2 例、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (42) 川口弦、西原眞美子、伊藤猛、谷由子、尾崎利郎、他：脾動脈瘤に対して TAE を施行した 2 症例、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (43) 中川範人、福田貴徳、森田哲郎、清野康夫、他：肝門部胆管癌術前に経皮経肝門脈塞栓術を行った 1 例、第 97 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2005. 12. 3
- (44) 海津元樹、他：中心静脈カテーテル挿入に伴う鎖骨下静脈血栓症の診断、第 13 回東芝メディカル画論コンテスト、東京都、2005. 12. 11

---- 2004 年 ----

- (01) 小田野行男：ミニレクチャー「PETによる脳機能診断」、第60回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2004.1.17
- (02) 石川浩志：Multidetector-row CTによる微小肺病変の高分解能CTと病理組織の対比、第11回胸部CT検診研究会、柏市、2004.2.13-14
- (03) 岡本浩一郎：これだけは知っておこう MRI画像の偽病変・脳領域、第23回日本画像医学会 サテライトシンポジウム、東京都、2004.2.21
- (04) 海津元樹、筒井光廣、佐藤賢治、親松学：当院において臨床的に急性虫垂炎が疑われCT検査を施行した症例の解析、第187回佐渡医学集談会、佐渡市、2004.2.21
- (05) 海津元樹、安西里奈、稲葉光昭、島倉誠、宮崎勝吉：ワークステーションを用いたCT・MRIの立体画像構築、第6回東芝ユーザーズミーティング、長岡市、2004.2.28
- (06) 海津元樹、安西里奈、稲葉光昭、島倉誠、宮崎勝吉：ワークステーションを用いたCT・MRIの立体画像構築、第2回佐渡総合病院院内集談会、佐渡市、2004.3.11
- (07) 岡本浩一郎、古澤哲哉、笹井啓資：聴神経腫瘍で認められる橋背側の小さなT2高信号病変について、第63回日本医学放射線学会、横浜市、2004.4.8-10
- (08) 加村毅、山本哲史、尾崎利郎、高野徹、笹井啓資：病変径2cm以下の多血性肝細胞癌 dynamic MDCTとT2強調像を加えたdynamic MRIの診断能の比較、第63回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2004.4.8-10
- (09) 古泉直也、森田哲郎、谷由子、石川浩志、笹井啓資：肺腺癌自然史のRadiological-Mathematical Analysis Noguchi分類TypeAからTypeBCへの移行、第63回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2004.4.8
- (10) 谷由子、古泉直也、森田哲郎、石川浩志、笹井啓資：高分解能CT上の肺野限局性すりガラス病変の臨床、第63回日本医学放射線学会総会、横浜市、2004.4.8-10
- (11) 堀祐郎、内山早苗、奥泉譲、伊藤猛、西原眞美子、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：上腸間膜動脈解離：CT所見の経時的変化の検討、第63回日本医学放射線学会学術大会、横浜市、2004.4.9
- (12) 海津元樹、安西里奈、稲葉光昭、島倉誠、宮崎勝吉：ワークステーションを用いたCT・MRIの立体画像構築、第54回日本農村医学会新潟地方会、新潟市、2004.4.24
- (13) 加村毅、山本哲史、高野徹、笹井啓資、尾崎利郎：膵癌術後に検出され、微小肝転移と誤診した微小肝リンパ管腫の1例、第18回腹部放射線研究会、松本市、2004.5.28-29
- (14) 土田恵美子：小線源治療は必要か？、第42回北日本放射線腫瘍学研究会、旭川市、2004.6.4
- (15) 古泉直也、石川浩志、笹井啓資、梅津哉、歸山智治、福本一朗：肺腺癌自然史のradiologic-mathematic correlation Noguchi分類TypeAおよびTypeB+Cの分布の近似関数の検討、第110回日本医学放射線学会北日本地方会、旭川市、2004.6.5
- (16) 吉村宣彦：最近の急性肺(血栓)塞栓症 急性肺塞栓の画像診断の進歩、第602回新潟医学会、新潟市、2004.6.19
- (17) 笹本龍太、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資、新潟放射線治療研究会：食道癌に対する5FU/CDDP少量併用放射線治療の多施設第2相試験の治療成績、第58回日本食道学会学術集会、東京都、2004.6.24-25
- (18) 関裕史、堀井陽祐、高橋おがわ、小田純一、椎名真、伊藤瞳、川口弦、福田貴徳：肝動注リザーバー治療における側孔式細径カテーテル末梢投げ込み法：肝動脈開存・カテーテル移動についての検討、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26
- (19) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、谷由子、根本健夫、笹井啓資：肺内リンパ節(装置)の高分解能CT所見 第一報 -CT-Pathologic correlationによる検討一、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26
- (20) 海津元樹、安西里奈、稲葉光昭、島倉誠、宮崎勝吉、鈴木啓介：ワークステーションを用いたCT・MRIの立体画像構築-東芝画論コンテスト入賞画像の紹介-、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26
- (21) 山ノ井忠良、土田恵美子、笹本龍太、山名展子、笹井啓資、田村希、藤田和之、田中憲一：化学放射線療法が奏効した外陰癌の一例、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26
- (22) 川口弦、森田哲郎、中川範人、清野康夫、大関一、中山健司、島田晃治、菊池千鶴男、田邊恭彦、齋藤悠、若木邦彦：右肺動脈腫瘍の一例、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26
- (23) 伊藤瞳、木原好則、高木聡：MRIで特徴的な画像を呈したAdenoma Malignumの一例、第94回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.6.26

- (24) 関裕史、堀井陽祐、高橋おがわ、小田純一、椎名真：側孔型ロングテーパーカテーテル細径部末梢投げ込み法(入江法)による肝動脈閉塞・カテーテル移動についての検討、第27回リザーバー研究会、東京都、2004.7.2-3
- (25) 海津元樹、筒井光廣、佐藤賢治、親松学、加村毅、高野可赴：肝細胞癌と肝転移の同時発生をCTで術前に指摘した結腸癌術後の1症例、第51回新潟画像医学研究会、新潟市、2004.7.3
- (26) 山本哲史、加村毅、高野徹、尾崎利郎、根本健夫、笹井啓資：VIBEによる多血性肝細胞癌のDouble Arterial Phase Dynamic MRI、第51回新潟画像医学研究会、新潟市、2004.7.3
- (27) 吉村宣彦、堀祐郎、木村元政、笹井啓資：I型VSDのMRI所見：手術所見との対比、第59回心臓血管放射線研究会、大阪市、2004.7.10
- (28) 根本健夫：遺残胎盤の3例、第5回JSAWI (Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging)、淡路市、2004.9.3-4
- (29) 加村毅、高野徹、尾崎利郎、山本哲史、笹井啓資：画像上充実部分を有するIPMTのCT, MRI所見 膵管癌との比較、第5回新潟胆膵研究会、新潟市、2004.9.4
- (30) 吉村宣彦、他：Dynamic CTによる骨髄単核移植術の効果判定の試み、第52回日本心臓病学会、京都市、2004.9.13-15
- (31) 堀祐郎、吉村宣彦、他：Dynamic CTによる骨髄単核移植術の効果判定の試み、第52回日本心臓病学会学術集会、京都市、2004.9.15
- (32) 海津元樹、他：当院において臨床的に急性虫垂炎が疑われCT検査を施行した症例の解析～虫垂炎のCT診断の有用性と限界について～、第53回日本農村医学会学術総会、秋田市、2004.10.7
- (33) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、笹井啓資：肺腺癌のradiological-mathematical correlation 野口分類TypeAからTypeB/C分布の近似関数の推計、第45回日本肺癌学会総会、横浜市、2004.10.25-26
- (34) 岡本浩一郎：脳腫瘍-天幕下、第40回日本医学放射線学会秋季臨床大会、東京都、2004.10.28
- (35) 川口弦、清野康夫、森田哲郎、中川範人、大関一、中山健司、島田晃治、菊地千鶴男、田邊恭彦、齋藤悠、若木邦彦：右肺動脈腫瘍の一例、第111回北日本地方会、仙台市、2004.11.2
- (36) 根本健夫：遺残胎盤の3例、第111回日本医学放射線学会 北日本地方会、仙台市、2004.11.12-13
- (37) 堀井陽祐、関裕史、高橋おがわ、國井亮祐、小田純一、椎名真、今井洋介：側副血行路発達によりBAEに難渋した腎細胞癌肺転移の一例、第111回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2004.11.12-13
- (38) 山本哲史、加村毅、高野徹、尾崎利郎、根本健夫、堀祐郎、笹井啓資：VIBEによる多血性肝細胞癌のDouble Arterial Phase Dynamic MRI、第111回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2004.11.12-13
- (39) 高野徹、吉村宣彦、堀祐郎、笹井啓資、尾崎利郎、木村元政：イマチニブ(Glivec)不応性肝転移に対して動脈塞栓術を施行した3例、第111回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2004.11.12-13
- (40) 土田恵美子：食道癌の術前化学放射線療法の治療経験、第17回日本放射線腫瘍学会、千葉市、2004.11.18-20
- (41) 笹本龍太、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資：食道癌化学放射線療法後2年以上無病生存した症例の再発様式と死因の検討、第17回日本放射線腫瘍学会、千葉市、2004.11.18-20
- (42) 大井博之：リンパ腫の前がん状態とRit-1、第47回日本放射線影響学会、長崎市、2004.11.25-27
- (43) 石川浩志、森田哲郎、古泉直也、谷由子、根本健夫、笹井啓資：肺内リンパ節(装置)の高分解能CT所見 第二報 一当科診断基準を満たす肺結節の経過一、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (44) 海津元樹、他：下顎骨内嚢胞右下第2乳臼歯晚期残存、第12回東芝メディカルThe BEST IMAGE、東京都、2004.12.18
- (45) 國井亮祐、小田純一、堀井陽祐、高橋おがわ、関裕史、椎名真：乳房温存手術、放射線治療後にBOOP様肺炎を発症した一例、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (46) 堀井陽祐、関裕史、高橋おがわ、國井亮祐、小田純一、椎名真、今井洋介：側副血行路発達によりBAEに難渋した腎細胞癌肺転移の一例、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (47) 福田貴徳、奥泉譲、谷由子、伊藤猛、西原眞美子、他：イレウスで発症し16列MDCTで術前診断が可能であったメッケル憩室の2例、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (48) 古泉直也、石川浩志、笹井啓資、他：肺腺癌野口分類間移行の近似関数、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (49) 高木 聡、伊藤 瞳、木原好則、鈴木昌志、淡路正則：当院における骨盤外傷に対するTAE、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18
- (50) 川口 弦、清野康夫、森田哲郎、中川範人：Plastic bronchitisの1例、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18

(51) 中川範人、川口弦、森田哲郎、清野康夫、他：PTCDの合併症について、第95回新潟臨床放射線学会、新潟市、2004.12.18

---- 2003 年 ----

- (01) 堀祐郎、吉村宣彦、木村元政：パーキンソン病における心筋交感神経障害、第 56 回心臓血管放射線研究会、東京都、2003. 1. 18
- (02) 小田野行男：新しいドーパミントランスポーターイメージング薬剤[11C]PE2I の脳内動態解析、第 58 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2003. 1. 18
- (03) 関裕史、椎名真、小田純一、尾崎利郎、高野徹、高木聡、大井博之：肝動注リザーバーからの slow infusion MRA による肝動注治療消化管毒性の評価：CTA との対比、第 25 回リザーバー研究会、横浜市、2003. 2. 14-15
- (04) 海津元樹、赤澤宏平、羽柴正夫、小田純一 他：新潟情報ハイウェイに基づいた、遠隔地医療分野での利用方法、第 1 回佐渡総合病院院内集談会、佐渡市、2003. 3. 13
- (05) 岡本浩一郎：MRI の T2 強調像で両側中小脳脚に高信号を示す疾患の検討、第 62 回日本医学放射線学会、横浜市、2003. 4. 11-13
- (06) 加村毅、山本哲史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡、根本健夫、堀祐郎、大井博之：多血性肝細胞癌の門脈造影下 CT の欠損径と肝動脈造影下 CT 第 2 相の輪状濃染外径の比較、第 62 回日本医学放射線学会学術集会、横浜市、2003. 4. 11-13
- (07) 山本哲史、加村毅、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡、根本健夫、堀祐郎、大井博之：多血性肝細胞癌に対する RFA 後の焼灼マージンと局所辺縁部再発に関する検討、第 62 回日本医学放射線学会学術発表会、横浜市、2003. 4. 11-13
- (08) 根本健夫：胎児期に MR の施行された巨大嚢胞性胎便性腹膜炎の 1 例、第 17 回腹部放射線研究会、東京都、2003. 5. 30-31
- (09) 堀祐郎、内山早苗、奥泉謙、伊藤猛、西原眞美子、高野徹：Intravenous leiomyomatosis of the uterus: MR appearance、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (10) 笹本龍太、杉田公、土田恵美子、松本康男、山ノ井忠良、笹井啓資：道癌に対する放射線療法後の心拡大に関する検討—県立がんセンターの症例も加えて—、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (11) 海津元樹、他：当院において臨床的に急性虫垂炎が疑われ CT 検査を施行した症例の解析、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (12) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、笹井啓資、荒井誠、野口栄吉、井上智子：日常診療で見えしえた 5mm 以下の限局性すりガラス病変、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (13) 淡路正則、武田敬子、山本哲史、加村毅、他：肝類上皮血管内皮腫の 2 例、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (14) 高沢展子、末山博男：肺癌に対する加速過剰分割照射、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (15) 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎：症例解説 (cavernous hemangioma in the cavernous sinus)、第 34 回北日本放射線診断カンファレンス、山形市、2003. 6. 12
- (16) 森田哲郎、古泉直也、石川浩志、谷由子、根本健夫、笹井啓資：肺内充実性小結節の経過、第 108 回日本医学放射線学会北日本地方会、山形市、2003. 6. 13
- (17) 石川浩志、古泉直也、笹井啓資、森田哲郎、谷由子、梅津哉、内藤眞：小型肺内リンパ節の HRCT-pathologic correlation、第 108 回日本医学放射線学会北日本地方会、山形市、2003. 6. 13
- (18) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、奥泉美奈、斎藤友雄、笹井啓資、菅野敬輔、福本一郎：SizeRanking 法による肺腺癌の radiological-mathematical correlation 組織型間の移行の検討、第 108 回日本医学放射線学会北日本地方会、山形市、2003. 6. 13
- (19) 高野徹、吉村宣彦、谷由子、尾崎利郎、笹井啓資、伊藤猛、西原眞美子、江村巖、笹井啓資：腹腔内出血で発症した Segmental mediolytic arteritis (SMA) の 1 例、第 108 回日本医学放射線学会北日本地方会、山形市、2003. 6. 13
- (20) 海津元樹：佐渡総合病院における血管造影検査および IVR の現状について、第 49 回新潟画像研究会、佐渡市、2003. 6. 14
- (21) 笹本龍太、杉田公、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資、斎藤真里、松本康男：食道癌に対する化学放射線療法後の心拡大に関する検討、第 57 回日本食道学会学術集会、京都市、2003. 6. 27-28
- (22) 海津元樹、加勢宏明、佐藤孝明、関裕史：MRI にてホルモン産生を推定できたエストロゲン産生卵巣性索間質腫瘍の 1 例、第 49 回新潟画像医学研究会、長岡市、2003. 6. 28
- (23) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、奥泉美奈、斎藤友雄、笹井啓資、菅野敬祐、児玉直樹、福本一郎：肺腺癌の radiological-mathematical correlation 野口分類間の移行の検討、第 49 回新潟画像医学研究会、長岡市、2003. 6. 28
- (24) 谷由子、古泉直也、石川浩志、森田哲郎、根本健夫、笹井啓資：高分解能 CT 上の肺野限局性すりガラス病変 当科での対処法と経過観察例の検討、第 49 回新潟画像医学研究会、長岡市、2003. 6. 28

- (25) 高野徹、吉村宣彦、谷由子、尾崎利郎、笹井啓資、伊藤猛、西原眞美子、江原厳：腹腔内出血で発症した segmental mediolytic arteritis (SMA) の 1 例、第 49 回新潟画像医学研究会、長岡市、2003. 6. 28
- (26) 岡本浩一郎：脳神経、第 14 回放射線科専門医一次試験講習、東京都、2003. 7. 8
- (27) 石川浩志：MDCT による肺微小病変、第 10 回東北胸部放射線研究会、新潟市、2003. 7. 12
- (28) 杉田公、土田恵美子、笹本龍太、山ノ井忠良、笹井啓資：セシウム針による婦人科領域の組織内照射、第 63 回新潟癌治療研究会、新潟市、2003. 7. 26
- (29) 森田哲郎、古泉直也、石川浩志、谷由子、根本健夫、笹井啓資：CT で経過観察した肺内小結節、第 4 回新潟肺ドック研究会、新潟市、2003. 8. 9
- (30) 尾崎利郎、木村元政、吉村宣彦、他 4 名：多数の体動脈-気管支動脈交通を認めたいわゆる気管支動脈蔓状血管腫の一例、第 16 回日本血管造影・IVR 学会 北日本地方会、福島市、2003. 9. 20
- (31) 大井博之：照射における Rit-1 ID の頻度の変化、第 46 回日本放射線影響学会、京都市、2003. 10. 6-8
- (32) 海津元樹、筒井光廣、佐藤賢治、親松学：当院において臨床的に急性虫垂炎が疑われ CT 検査を施行した症例の解析、第 53 回新潟農村医学会、長岡市、2003. 10. 25
- (33) 堀祐郎、内山早苗、奥泉讓、伊藤猛、西原眞美子、吉村宣彦：上腸間膜動脈解離：5 例の検討、第 50 回新潟画像医学研究会、新潟市、2003. 11. 1
- (34) 奥泉美奈、酒井邦夫、森山裕之、高橋正明、井上政昭、能勢直弘、川口誠：MRI が有用であったじん肺に合併した肺癌の 1 例、第 50 回新潟画像医学研究会、新潟市、2003. 11. 1
- (35) 森田哲郎、古泉直也、石川浩志、谷由子、笹井啓資：10mm 以下の孤立性肺内充実性結節の経過、第 44 回日本肺癌学会、東京都、2003. 11. 6-8
- (36) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、谷由子、笹井啓資、内藤眞：小型肺内リンパ節の高分解能 CT 所見、第 44 回日本肺癌学会総会、東京都、2003. 11. 6-7
- (37) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、笹井啓資：肺腺癌の radiological-mathematical correlation Noguchi らの分類 TypeA と TypeB+C の間の移行の検討、第 44 回日本肺癌学会総会、東京都、2003. 11. 6-7
- (38) 谷由子、古泉直也、石川浩志、森田哲郎、笹井啓資：高分解能 CT 上の肺野限局性すりガラス病変の対処法の検討、第 44 回日本肺癌学会総会、東京都、2003. 11. 6-7
- (39) 古泉直也、谷由子、石川浩志、森田哲郎、笹井啓資、荒井誠、野口栄吉、井上智子、八木下裕子、岡純子、荒木建雄、山本智美、田中孝、関谷昌四：5mm 以下の肺野限局性すりガラス病変の臨床、第 109 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2003. 11. 14-15
- (40) 土田恵美子：中枢神経領域の放射線治療後に発生した二次性腫瘍の検討、第 16 回日本放射線腫瘍学会、東京都、2003. 11. 21-23
- (41) 笹本龍太、土田恵美子、山ノ井忠良、笹井啓資：新潟放射線治療研究会、食道癌に対する化学放射線療法の治療成績、第 16 回日本放射線腫瘍学会、東京都、2003. 11. 21-23
- (42) 高橋直也、岡本浩一郎、酒井邦夫、大久保真樹、川名正博：耳下腺内顔面神経と耳下腺管：高分解能 MRI を用いた検討、第 92 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 5. 31
- (43) 森田哲郎、古泉直也、谷由子、石川浩志、笹井啓資：CT で経過観察した 10mm 以下の肺内充実性結節、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (44) 根本健夫：当院における自己免疫性膵炎症例の検討、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (45) 奥泉美奈、酒井邦夫、金沢勉、小池宏、原昇、川口誠：前立腺の MRI-経直腸前立腺生検との対比-、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (46) 堀井陽祐、山名展子、関 裕史、小田純一、椎名真：歯突起後方偽腫瘍の 1 例、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (47) 福田貴徳、森田哲郎、古泉直也、谷由子、石川浩志、笹井啓資：右肺上葉切除に伴う変化によって CT 診断に苦慮した 2 例、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (48) 高木聡、鈴木昌志、木原好則、藤原敬人：胃切除後胃十二指腸動脈-門脈短絡に対し TAE を施行した 1 例、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (49) 川口弦、吉村宣彦、高野徹、笹井啓資、尾崎利郎、木村元政：腹部動脈分岐の解離に対し Stent 留置+コイル塞栓術を施行した 1 例、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (50) 淡路正則、武田敬子、坪野俊広、石原法子：大網捻転の 2 例、第 93 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13

- (51) 中川範人、石川和宏、清野康夫、大島一美、夏井正明、斎藤崇、姉崎一弥、塚田芳久：県立新発田病院における胆道ドレナージについて、第93回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13
- (52) 伊藤瞳、岡本浩一郎、古澤哲哉、笹井啓資：脳腫瘍と鑑別を要した炎症性脱髄性疾患の1例、第93回新潟臨床放射線学会、新潟市、2003. 12. 13

---- 2002 年 ----

- (01) 堀祐郎、他：Real-time TrueFISP cine による心機能評価の精度、第 54 回心臓血管放射線研究会、東京、2002. 1. 19
- (02) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：MDCT による肺血栓塞栓症の診断能、第 54 回心臓血管放射線研究会、東京、2002. 1. 19
- (03) 根本健夫、武田敬子、鈴木昌志、樋口健史、酒井邦夫、他：拡散強調画像にて著明高信号を呈した扁平上皮癌合併巨大類表皮嚢腫の 1 例、第 13 回骨軟部放射線研究会、広島、2002. 1. 25
- (04) 鈴木昌志、樋口健史、酒井邦夫、他：大量胸水をきたした神経線維腫症 I 型関連側方頸胸椎髄膜瘤の 1 例、第 13 回骨軟部放射線研究会、広島、2002. 1. 26
- (05) 山本哲史、酒井邦夫、加村毅、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡：MDCT を用いた Thin-Section Double-phase CTA における 10mm 未満の小濃染巣の検討、第 8 回肝血流動態イメージ研究会、東京、2002. 2. 2
- (06) 岡本浩一郎、古澤哲哉、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進、他：4 日間で MRI 所見の増悪した Wilson 病、第 31 回日本神経放射線研究会、2002. 2. 20-22
- (07) 山本哲史、酒井邦夫、加村毅、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡：MDCT を用いた Thin-Section Double-phase CTA における 10mm 未満の小濃染巣の検討、第 61 回日本医学放射線学会総会、神戸、2002. 4. 4
- (08) 堀祐郎、他：Real-time TrueFISP cine を用いた心機能評価：intra- & interobserver variability を含めた検討、第 61 回日本医学放射線学会総会、神戸、2002. 4. 4
- (09) 吉村宣彦、木村元政、加村毅、樋口健史、尾崎利郎、中川範人、酒井邦夫：MDCT による肺血栓塞栓症診断能の検討、第 61 回日本医学放射線学会総会、神戸、2002. 4. 4
- (10) 加村毅、山本哲史、酒井邦夫、吉村宣彦、尾崎利郎、関裕史、高木聡、他：Multidetector-row CT (MDCT) を用いた thin-slice double phase CTHA における胆嚢周囲肝実質の濃染の検討、第 61 回日本医学放射線学会総会、神戸、2002. 4. 4-6
- (11) 石川浩志、古泉直也、酒井邦夫、森田哲郎、奥泉譲、他：切除径 5mm 以下の異型腺腫様過形成の HRCT 所見、第 61 回日本医学放射線学会総会、神戸、2002. 4. 4-6
- (12) 関裕史：肝動注リザーバー：肝動注リザーバー留置法と薬剤分布管理 (Hands on)、第 31 回日本血管造影・IVR 学会総会、東京都、2002. 5. 11
- (13) 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、森田哲郎：Perineural extension で発見された顎下腺腺様嚢胞癌の CT と MRI、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (14) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、根本健夫、内藤眞、梅津哉：切除径 5mm 以下の異型腺腫様過形成の高分解能 CT 像、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (15) 海津元樹、赤澤宏平、羽柴正夫、小田純一 他：新潟情報ハイウェイに基づいた、遠隔地医療分野での利用方法、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (16) 加村毅、山本哲史、吉村宣彦、尾崎利郎、根本健夫：肝外胆管癌の発育経過を画像で逆追跡しえた 3 例、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (17) 奥泉美奈、塚田博、佐藤敏輝、佐伯牧彦、田川実、木村元政：胸部 CT で発見された気管支動脈蔓状血管腫の 1 例、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (18) 高野徹、奥泉譲、伊藤猛、西原眞美子、江村巖、他：感染を合併した腸管重複症の 1 例、第 47 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 6. 1
- (19) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、根本健夫、梅津哉、内藤眞：全担癌肺葉高分解能 CT による微小肺陰影の radiologic-pathologic correlation -prospective study-、第 106 回日本医学放射線学会北日本地方会、弘前市、2002. 6. 14-15
- (20) 山ノ井忠良、笹本龍太、土田恵美子、杉田公：Giant cell reparative granuloma の放射線治療、第 106 回日本医学放射線学会北日本地方会、弘前市、2002. 6. 14-15
- (21) 岡本浩一郎：MR Retrospectivity・脳腫瘍診断への応用、第 53 回静岡県 MRI 研究会、静岡市、2002. 6. 15
- (22) 加村毅、山本哲史、尾崎利郎、吉村宣彦、根本健夫、高野徹、高木聡：2 相性肝動脈造影下 CT (CTHA) における胆嚢周囲肝実質濃染域 (PCE) の肝細胞癌の所見、第 106 回日本医学放射線学会北日本地方会、弘前市、2002. 6. 15
- (23) 関裕史、小田純一、椎名眞、尾崎利郎、高野徹、高木聡、大井博之、酒井邦夫：肝動注リザーバーからの slow infusion MR arteriography：撮像時相の検討・CT arteriography との対比、第 24 回リザーバー研究会、旭川市、2002. 7. 5-6

- (24) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、梅津哉、内藤眞：微小肺陰影の radiologic-pathologic correlation -MDCT による prospective study-、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (25) 加村毅、山本哲史、尾崎利郎、吉村宣彦、根本健夫、高野徹、高木聡：2 相性肝動脈造影下 CT(CTHA)における胆嚢周囲肝実質濃染域(PCE)の肝細胞癌の所見、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (26) 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、根本健夫、斎藤友雄、奥泉美奈：肺腺癌の自然史の radiologico-mathematical correlation -Lotka-Volterra 競争系モデルと Size Ranking 法 -、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (27) 山ノ井忠良、笹本龍太、土田恵美子、杉田公：Giant cell reparative granuloma の放射線治療の 1 例、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (28) 杉田公、土田恵美子、笹本龍太、山ノ井忠良、益子典子、勝良剛嗣：セシウム針による婦人科領域の組織内照射、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (29) 淡路正則、武田敬子、吉谷徳夫、長谷川功、湯沢秀夫、新井繁、石原法子：当院で経験した PSTT の 1 例、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (30) 中川範人、清野康夫、斎藤明、上原彰史、金子和弘、野村達也、小山俊太郎、田中典生、武田信夫、下田聡：内ヘルニアの 3 例、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (31) 高澤展子、末山博男、山ノ井忠良：進行食道癌に対する加速過分割照射、第 90 回新潟臨床放射線学会、新潟市、2002. 7. 6
- (32) 岡本浩一郎：脳神経、第 13 回放射線科専門医一次試験講習会、東京都、2002. 7. 7
- (33) 小田野行男：脳ドックにおける 18F-FDG PET の有用性（第一報）、第 57 回日本核医学会関東甲信越地方会、東京都、2002. 7. 13
- (34) 堀祐郎、田中良一、東将浩、平井伸彦、今北哲、木村晃二、内藤博昭：Temporary IVC Filter の使用経験、第 55 回、心臓血管放射線研究会、弘前市、2002. 7. 20
- (35) 岡本浩一郎：神経放射線は難しくない：基本的知識のアプローチ・血管解剖と脳血管障害、放射線科専門医会ミッドサマーセミナー、東京都、2002. 7. 27-28
- (36) 石川浩志、古泉直也、内藤眞、梅津哉、森田哲郎、根本健夫、斎藤友雄、奥泉美奈：Multidetector-row CT による微小肺病変の radiologic-pathologic correlation、第 3 回新潟肺ドック研究会、新潟市、2002. 8. 3
- (37) 石川浩志、古泉直也、内藤眞、梅津哉、森田哲郎、根本健夫：切除径 5mm 以下の肺異型腺腫様過形成の HRCT 像-MDCT による全担癌肺葉 HRCT による検討一、第 26 回新潟肺癌研究会総会、新潟市、2002. 8. 31
- (38) 奥泉美奈、塚田博、佐藤敏輝、佐伯牧彦、田川実、木村元政：胸部 CT で発見されたいわゆる気管支動脈蔓状血管腫の 1 例、第 15 回日本血管造影・IVR 学会北日本地方会、新潟市、2002. 9. 7
- (39) 岡本浩一郎：Glioma の MRI overview、第 30 回日本磁気共鳴医学会、東京都、2002. 9. 13
- (40) 堀祐郎、吉村宣彦、尾崎利郎、中川範人、木村元政：腸骨動脈領域の完全閉塞に対して PTA, stent を行った 3 例、第 5 回新潟脈管研究会、新潟市、2002. 9. 14
- (41) 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎：脳ドックにて発見された斜台部病変の 1 例、第 38 回日本医学放射線学会秋季臨床大会フィルム教育展示、秋田市、2002. 10. 23-25
- (42) 海津元樹、小田純一、他：新潟情報ハイウェイに基づいた、遠隔地医療分野での利用方法、第 52 回新潟県農村医学会、長岡市、2002. 10. 26
- (43) 関裕史、椎名真、小田純一、尾崎利郎、高野徹、高木聡、大井博之：微量注入速度を用いたリザーバーからの slow infusion MRA による肝動注治療消化管毒性の評価：CTA との対比、第 107 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2002. 11. 1-2
- (44) 尾崎利郎、加村毅、関裕史、他 3 名：血栓化により自然退縮した、急性膵炎による腓靭性動脈瘤の一例、第 107 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2002. 11. 1-2
- (45) 笹本龍太、小山司、杉田公：新しい腫瘍登録システム、第 107 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台市、2002. 11. 1
- (46) 海津元樹、他：胆管細胞癌肝左葉外側区域切除後再発症例の術前肝内脈管系評価目的症例、第 10 回東芝メディカル The Best Image 画論コンテスト受賞講演、東京都、2002. 11. 9
- (47) 石川浩志、古泉直也、森田哲郎、梅津哉、内藤眞：小型肺内リンパ節(リンパ装置)の高分解能 CT 所見、第 48 回新潟画像医学研究会、新潟市、2002. 11. 16

- (48) 海津元樹、他：当院で経験したガス産生菌（ガス壊疽）により敗血症を併発した2例のCT所見について、第48回新潟画像医学研究会、新潟市、2002.11.16
- (49) 國井亮祐、高木聡、木原好則、岡村和気、政二文明：MRIで経過観察し得たタコソボ型心筋症の1例、第48回新潟画像医学研究会、新潟市、2002.11.16
- (50) 古泉直也、根本健夫、石川浩志、森田哲郎、笹井啓資、斎藤友雄、奥泉美奈、菅野敬祐、福本一朗：野口分類A型肺腺癌の自然史 Size Ranking 法による検討、第48回新潟画像医学研究会、新潟市、2002.11.16
- (51) 中川範人、清野康夫、斎藤明、原秀範、中山健司、大関一：上腸間膜動脈に限局した動脈解離の1例、第48回新潟画像医学研究会、新潟市、2002.11.16
- (52) 高野徹、奥泉譲、伊藤猛、西原真美子、宮腰将史、鴨井久司、富樫賢一：骨転移との鑑別を要した副甲状腺癌に合併した褐色腫の1例、第48回新潟画像医学研究会、新潟市、2002.11.16
- (53) 石川浩志、根本健夫、森田哲郎、古泉直也、土田正則、梅津哉、内藤眞：Multidetector-row CTによる微小肺病変のradiologic-pathologic correlation —prospective study—、第43回日本肺癌学会総会、福岡市、2002.11.21-22
- (54) 土田恵美子：食道扁平上皮癌術後リンパ節再発に対する少量5-FU持続静注併用放射線治療の成績、第15回日本放射線腫瘍学会、東京都、2002.11.21-23

---- 2001 年 ----

- (01) 堀祐郎、他：Vena Tech-LGM Filter の尾側移動を来した 1 例、第 52 回心臓血管放射線研究会、奈良、2001. 1. 20
- (02) 高木聡、吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：喀血・仮性肺動脈瘤形成をきたした全身性動静脈吻合異常の一例、第 52 回心臓血管放射線研究会、奈良、2001. 1. 20
- (03) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：Cine-MRI にて描出しえた MVR 後 Perivalvular leak の 2 例、第 52 回心臓血管放射線研究会、奈良、2001. 1. 20
- (04) 鈴木昌志、樋口健史、酒井邦夫、他：下肢の Fibrolipomatous hamartoma の 2 例、第 12 回骨軟部放射線研究会、東京、2001. 1. 26
- (05) 樋口健史、岡本浩一郎、山ノ井忠良、酒井邦夫、他：無痛性背部腫瘍を主訴とした肩甲胸郭滑液包炎 (scapulothoracic bursitis) の検討、第 11 回骨軟部放射線研究会、福岡、2000. 1. 28-29
- (06) 山本哲史、加村毅、酒井邦夫、木村元政、関裕史、吉村宣彦、高木聡、尾崎利郎、高野徹、他：MDCT による肝細胞癌の Thin-Section High-Resolution CTA、第 7 回肝血流動態イメージ研究会、東京、2001. 2. 3-4
- (07) 加村毅、山本哲史、木村元政、関裕史、吉村宣彦、高木聡、酒井邦夫、尾崎利郎、高野徹、他：Multidetector row CT (MDCT) を用いた high resolution double phase CTA (HR-CTA) 第 2 相における肝細胞癌の画像計測一切除標本の計測との比較一、第 7 回肝血流動態イメージ研究会、東京、2001. 2. 3-4
- (08) 岡本浩一郎、石川和宏、古澤哲哉、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進、他：基底核部胚腫の初期像、第 30 回日本神経放射線研究会、大阪、2001. 2. 7-9
- (09) 関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡、木村元政、酒井邦夫：肝動注リザーバー留置後の catheter dislocation 危険因子の検討、第 22 回リザーバー研究会、福岡、2001. 2. 17
- (10) 木原好則：胸部単純 X 線写真のパーソナルコンピュータ用 CRT 画像の評価－JPEG 圧縮画像と Wavelet 圧縮画像の比較一、第 3 回医用画像認知研究会、名古屋、2001. 3. 24
- (11) 山本哲史、加村毅、酒井邦夫、木村元政、関裕史、吉村宣彦、高木聡：MDCT による肝細胞癌の Thin-Section High-Resolution CTA、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (12) 加村毅、木村元政、山本哲史、関裕史、吉村宣彦、高野徹、高木聡、酒井邦夫：多血性肝細胞癌初発症例の MRI による遡及的検討、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (13) 堀祐郎、他：慢性右室負荷患者における I-123-BMIPP を用いた心筋脂肪酸代謝的特徴的所見：心室中隔における取り込み低下、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (14) 植松孝悦、他：早期乳癌腋窩リンパ節切除標本の高分解能ヘリカル CT 所見の検討、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (15) 土田恵美子、杉田公、松本康男、笹本龍太、酒井邦夫、末山博男、伊藤猛、梅津尚男：子宮腔長が短い子宮頸癌の放射線治療成績、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (16) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：造影 MRA (image) による腎動脈解剖の検討、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (17) 岡本浩一郎、古澤哲哉、高橋直也、加村毅、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：悪性神経膠腫の MRI における初期像の検討、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (18) 関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡、木村元政、酒井邦夫：経皮的肝動注リザーバー留置後の catheter dislocation の検討、第 60 回日本医学放射線学会総会、神戸、2001. 4. 4-7
- (19) 加村毅、山本哲史、木村元政、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、酒井邦夫、高野徹、高木聡、他：Confluence stone の 1 例、第 15 回腹部放射線研究会、神戸、2001. 6. 1
- (20) 古澤哲哉、岡本浩一郎、伊藤寿介、酒井邦夫、他：蝶形骨洞内腫瘍として発見された下垂体腺腫の CT と MRI、第 45 回新潟画像医学研究会、長岡、2001. 6. 2
- (21) 奥泉美奈、佐藤敏輝、塚田博：腹腔内遊離体の一例、第 45 回新潟画像医学研究会、長岡、2001. 6. 2
- (22) 國井亮祐、尾崎利郎、松月由子、伊藤猛、西原眞美子、他：特発性食道穿孔の一例、第 45 回新潟画像医学研究会、長岡、2001. 6. 2
- (23) 中川範人、森田哲郎、古泉直也、石川浩志、酒井邦夫：CT ガイド下経皮肺生検の肺癌偽陰性例の検討、第 45 回新潟画像医学研究会、長岡、2001. 6. 2
- (24) 高木聡、吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：喀血・仮性肺動脈瘤形成をきたした全身性動脈吻合異常の一例、第 45 回新潟画像医学研究会、長岡、2001. 6. 2

- (25) 加村毅、山本哲史、木村元政、関裕史、吉村宣彦、高木聡、酒井邦夫、尾崎利郎、高野徹、他：Multidetector row CT (MDCT) を用いた high resolution double phase CTA(HR-CTA)第 2 相における肝細胞癌の画像計測—切除標本の計測との比較—、第 37 回日本肝癌研究会、下関、2001.6.8-9
- (26) 加村毅、山本哲史、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、酒井邦夫、木村元政、高野徹、高木聡：純アルコール性慢性肝疾患にみられる多血性腫瘍性病変の検討、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (27) 松本康男、酒井邦夫、他：放射線治療後の二次癌、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (28) 石川浩志、古泉直也、酒井邦夫、木原好則、斎藤友雄、奥泉美奈、森田哲郎、中川範人、他：Multidetector-row CT による肺偶発病変の病理組織と高分解能 CT の対比、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (29) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：Cine MRI of RCCH、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (30) 岡本浩一郎、古澤哲哉、森田哲郎、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：先天性貧血と輸血によるヘモクロマトーシス患者での頭部 MRI 所見、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (31) 笹本龍太、松本康男、土田恵美子、杉田 公、酒井邦夫：食道癌化学療法後の胸膜炎・心膜炎、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (32) 古泉直也、酒井邦夫、石川浩志、森田哲郎、中川範人：肺悪性病変の至適経過観察期間の数学的考察—肺腺癌の自然経過の遡及的検討—、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (33) 関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、高野徹、高木聡、杉田公、土田恵美子、酒井邦夫、他：子宮頸癌に対する Neoadjuvant 動注治療成績、第 104 回日本医学放射線学会北日本地方会、盛岡、2001.06.15-16
- (34) 湯川貴男、高木聡、淡路政則、山ノ井忠良、末山博男、他：当院における CT ガイド下経皮肺生検の現状、第 5 回上越肺癌研究会、上越、2001.6
- (35) 松月由子、國井亮祐、高野徹、伊藤猛、西原眞美子、尾崎利郎：急性上腸間膜動脈閉塞症の CT 所見、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (36) 海津元樹、椎名真、小田純一、佐藤洋子、淡路正則、他：足趾の腫瘍性病変で発症した副甲状腺機能亢進症を伴う偽痛風の 1 例、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (37) 根本健夫、武田敬子、他：鼠径部腫瘍で発見された子宮奇形の 1 例、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (38) 阿部英輔、木原好則、梅津尚男、他：自己免疫性睪炎の 1 例、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (39) 加村毅、山本哲史、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、酒井邦夫、木村元政、高野徹、高木聡：純アルコール性慢性肝疾患にみられる多血性腫瘍性病変の検討、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (40) 山ノ井忠良、末山博男、他：睪癌に対する放射線治療、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (41) 大井博之、斎藤友雄、植松孝悦、佐藤洋子、小田純一、斎藤眞理、椎名真、他：当院の下咽頭癌について、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (42) 岡本浩一郎、古澤哲哉、森田哲郎、酒井邦夫：先天性貧血と輸血によるヘモクロマトーシス患者での頭部 MRI 所見、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (43) 清野康夫、斎藤明、他：人工関節置換術後の深部静脈血栓症について—下肢静脈造影による検討—、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (44) 湯川貴男、高野徹、根本健夫、山ノ井忠良、末山博男：腎原発悪性リンパ腫の一例、第 88 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.6.30
- (45) 加村毅、山本哲史、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、酒井邦夫、木村元政、高野徹、高木聡：MRI からみた多血性肝細胞癌の初期像—MRI では前癌病変の大部分はみえない—、第 74 回新潟消化器病研究会、新潟、2001.7.7
- (46) 堀祐郎、他：Exercise stress test による診断が治療方針決定に寄与した ASO の一例、第 53 回心臓血管放射線研究会、さいたま、2001.7.7
- (47) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：MRI of supracristal VSD、第 53 回心臓血管放射線研究会、さいたま、2001.7.7
- (48) 古泉直也：肺腺癌倍加時間計測上の問題点、厚生省がん研究助成金「微小肺がんの診断および治療法の開発に関する研究」班 第 1 回班会議、柏、2001.7.
- (49) 植松孝悦、他：当院における Lumpectomy+Radiation の治療成績、第 22 回新潟乳癌研究会、新潟、2001.8.11
- (50) 石川浩志、古泉直也、酒井邦夫、木原好則、斎藤友雄、奥泉美奈、森田哲郎、中川範人、他：切除径 5mm 以下の限局性肺病変の病理組織と HRCT の対比—Multidetector-row CT による検討—、第 25 回新潟肺癌研究会総会、新潟、2001.9.1

- (51) 古泉直也、酒井邦夫、石川浩志、森田哲郎、中川範人：高分解能 CT 上の肺腺癌の自然史の数学的考察、第 25 回新潟肺癌研究会総会、新潟、2001.9.1
- (52) 清野康夫：整形外科手術と静脈造影、第 166 回新潟整形外科研究会、新潟、2001.9.8
- (53) 吉村宣彦、木村元政、関裕史、尾崎利郎、加村毅：腎下部腹部大動脈狭窄に Palmaz stent を留置した ASO の 1 例、第 14 回日本血管造影 IVR 学会北日本地方会、山形、2001.9.8
- (54) 堀祐郎、他：Real-time TrueFISP cine を用いた心機能評価：segmented TrueFISP cine との対比、第 29 回日本磁気共鳴医学会、筑波、2001.9.20
- (55) 堀祐郎、他：慢性肺血栓症患者における心電図同期心プール SPECT (QBS) を用いた右心機能測定：超高速 CT との対比、第 41 回日本核医学会総会、金沢、2001.10.19
- (56) 石川浩志、古泉直也、酒井邦夫、木原好則、斎藤友雄、森田哲郎、奥泉美奈、他：Multidetector-row CT による微小肺病変の病理組織と高分解能 CT の対比、第 42 回日本肺癌学会総会、大阪、2001.11.1-2
- (57) 古泉直也、酒井邦夫、森田哲郎、石川浩志：肺腺癌の経過における倍加時間の問題点－肺腺癌の自然経過の遡及的数学的検討－、第 42 回日本肺癌学会総会、大阪、2001.11.1-2
- (58) 奥泉美奈：限局性すりガラス濃度領域を呈する肺病変の HRCT 所見と病理像との対比、第 37 回日本医学放射線学会秋季臨床大会、名古屋、2001.11.9
- (59) 高野徹、尾崎利郎、松月由子、伊藤猛、西原眞美子、他：MRCP 上 RAS (Rokitansky-Aschoff sinus) が明瞭に描出された胆嚢癌の 1 例、第 46 回新潟画像医学研究会、新潟、2001.11.10
- (60) 岡本浩一郎、古澤哲哉、奥泉謙、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：耳下腺腫張をきたした耳下腺気腫の 1 例、第 46 回新潟画像医学研究会、新潟、2001.11.10
- (61) 加村毅、山本哲史、吉村宣彦、尾崎利郎、酒井邦夫、木村元政、関裕史、高野徹、高木聡：肝内結石症の MRI 所見、第 105 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2001.11.16-17
- (62) 松本康男、斎藤明、清野康夫、斎藤眞理：胆道癌の放射線治療成績、第 105 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2001.11.16-17
- (63) 岡本浩一郎、古澤哲哉、奥泉謙、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：耳下腺腫張をきたした耳下腺気腫の 1 例、第 105 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2001.11.16-17
- (64) 笹本龍太、松本康男、土田恵美子、杉田 公、酒井邦夫：1 ヶ月以上の照射休止後局所制御し得た頸部進行食道癌の 1 例、第 105 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2001.11.16-17
- (65) 植松孝悦、他：新潟県がんセンターにおける Lumpectomy+Radiation の治療成績、第 14 回日本放射線腫瘍学会学術大会、大阪、2001.11.22-24
- (66) 松本康男、酒井邦夫：放射線治療後の二次癌についての全国アンケート調査結果の解析、第 14 回日本放射線腫瘍学会学術大会、大阪、2001.11.22-24
- (67) 土田恵美子、笹本龍太、松本康男、杉田公、酒井邦夫：放射線治療後、腕神経叢障害に対し steroid/warfarin 併用療法を施行した一例、第 14 回日本放射線腫瘍学会学術大会、大阪、2001.11.22-24
- (68) 酒井邦夫、松本康男、土田恵美子、杉田公、笹本龍太、末山博男、斎藤眞理、植松孝悦、稲越英機：2・3 期食道癌に対する少量 5-FU+CDDP 同時併用放射線治療法の第 2 相臨床試験、第 14 回日本放射線腫瘍学会学術大会、大阪、2001.11.22-24
- (69) 高木聡、淡路正則、湯川貴男、関裕史、高野徹、尾崎利郎、山本哲史、岡本浩一郎、酒井邦夫：リザーバーCT～MDCT を用いての撮像方法と 3 次元画像処理に関する検討～、第 23 回リザーバー研究会、高知、2001.11.30
- (70) 楚山真樹、安住利恵子、他：当院における CT ガイド下肺生検実施数の推移、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.12.1
- (71) 石川浩志、古泉直也、酒井邦夫、森田哲郎、斎藤友雄、木原好則、奥泉美奈、他：Multidetector-row CT を用いた微小肺病変の病理組織と高分解能 CT の対比、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.12.1
- (72) 奥泉美奈、塚田博、佐藤敏輝、他：胸部単純写真にて川崎病の既往を疑わせた 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.12.1
- (73) 淡路正則、高木聡、湯川貴男、山ノ井忠良、末山博男、胸腔内に発生した慢性進行性血腫の 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.12.1
- (74) 國井亮祐、高野徹、松月由子、伊藤猛、西原眞美子、尾崎利郎：術前に TAE を施行した後腹膜平滑筋肉腫の 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001.12.1

- (75) 海津元樹、他：慢性膵炎に併発し、急速に増大した未破裂胃大網偽性動脈瘤に対して血管塞栓術が奏功した 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001. 12. 1
- (76) 根本健夫、武田敬子、他：内膜症性ポリープを伴う莢膜細胞腫の 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001. 12. 1
- (77) 奥泉譲、加村毅、酒井邦夫：術前診断可能であった卵巢甲状腺腫の 1 例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001. 12. 1
- (78) 阿部英輔、木原好則、梅津尚男、稲越英機、他：胃 MALToma の放射線治療の 1 経験例、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001. 12. 1
- (79) 松本康男、斎藤明、清野康夫、斎藤真理：新発田病院における胆道癌の放射線治療成績、第 89 回新潟臨床放射線学会、新潟、2001. 12. 1

---- 2000 年 ----

- (01) 松本康男、酒井邦夫、杉田公、土田恵美子、笹本龍太、末山博男：食道癌術後リンパ節再発における 5-FU 少量持続静注併用放射線治療、第 13 回関越 UFT 研究会、大宮、2000. 1. 15
- (02) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：左房粘液腫の MRI-FSE image を中心に、第 50 回心臓血管放射線研究会、大阪、2000. 1. 15
- (03) 塚田博：透視下 CT 肺生検、東芝ユーザーミーティング、新潟、2000. 1. 22
- (04) 樋口健史、岡本浩一郎、山ノ井忠良、酒井邦夫、他：無痛性背部腫瘍を主訴とした肩甲胸郭滑液包炎 (scapulothoracic bursitis) の検討、第 11 回骨軟部放射線研究会、福岡、2000. 1. 29
- (05) 岡本浩一郎、石川和宏、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：羸瘦による頭部 MRI での脂肪高信号消失の順序について、第 29 回日本神経放射線研究会、愛知、2000. 2. 16-18
- (06) 植松孝悦、他：ヘリカル CT のみで発見される病変に対する CT ガイド下針生検、第 9 回日本乳癌画像研究会、東京、2000. 2. 19
- (07) 高橋直也、岡本浩一郎、酒井邦夫、木村元政：高分解能 MRI を用いた耳下腺内顔面神経の描出、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (08) 関裕史、高野徹、木村元政、酒井邦夫：Dynamic MRI による子宮体癌頸部浸潤の評価に関する検討、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (09) 植松孝悦、他：乳房温存術における三次元ヘリカル CT 手術シミュレーションの有用性：断端陽性率の検討、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (10) 岡本浩一郎、石川和宏、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：モヤモヤ病患者での中小脳脚の anisotropy の左右差、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (11) 木原好則、岡本浩一郎、酒井邦夫、古泉直也、堀川伸介：ROC 解析を用いたパーソナルコンピューター用 CRT 画像における胸部単純 X 線写真の結節影検出能の評価、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (12) 古泉直也、奥泉美奈、酒井邦夫、木原好則、堀川伸介、新妻伸二、他：高分解能 CT 上スリガラス濃度のみからなる細気管支肺胞癌の検討、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (13) 渡辺俊明、楚山真樹、安住利恵子、他：マルチレゾリューションイメージフォーマット及び仮想現実記述言語を用いた医用画像観察システム、第 59 回日本医学放射線学会総会、横浜、2000. 4. 7-9
- (14) 植松孝悦、他：乳房温存術予定患者に対する三次元ヘリカル CT による local staging の診断精度と問題点、第 8 回日本乳癌学会総会、横浜、2000. 5. 11
- (15) 加村毅、木村元政、関裕史、吉村宣彦、山本哲史、尾崎利郎、高野徹、高木聡、酒井邦夫、他：MRI T1, T2 強調像とも低信号をきたした高分化型肝細胞癌の 1 例、第 14 回腹部放射線研究会、甲府、2000. 5. 11-12
- (16) 木村元政、酒井邦夫、樋口正一、他：遠隔画像診断システムを用いた心筋 SPECT 診断の試み、第 28 回新潟核医学懇話会、新潟、2000. 5. 20
- (17) 淡路正則、高橋直也、加村毅、樋口健史、木村元政、酒井邦夫：担癌患者における脊椎骨転移検出能について一骨シンチグラフィと MRI の比較一、第 28 回新潟核医学懇話会、新潟、2000. 5. 20
- (18) 海津元樹、佐藤敏輝、塚田博、根本健夫、他：CT で捻転部位が描出された胆嚢捻転症の 1 例、第 43 回新潟画像医学研究会、新潟、2000. 6. 3
- (19) 斎藤友雄、奥泉謙、前田春男、他：呼吸器疾患に合併した腹腔内 free air、第 43 回新潟画像医学研究会、新潟、2000. 6. 3
- (20) 高橋直也、岡本浩一郎、酒井邦夫、他：披裂軟骨亜脱臼の MD-CT 所見、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23
- (21) 加村毅、木村元政、関裕史、吉村宣彦、山本哲史、高木聡、酒井邦夫、尾崎利郎、高野徹：MRI で描出される質的診断困難な膵微小嚢胞性病変の検討、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (22) 松本康男、酒井邦夫、杉田公、土田恵美子、笹本龍太、末山博男：食道癌術後リンパ節再発における 5-FU 少量持続静注併用放射線治療、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (23) 石川和宏、岡本浩一郎、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：3 年前に CT が撮影されていた基底核部腫瘍の 1 例、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (24) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：心筋血流シンチグラフィにより成立経過を観察し得た心尖部肥大型心筋症の 1 例、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24

- (25) 岡本浩一郎、石川和宏、酒井邦夫、伊藤寿介、登木口進：特徴的な MR 所見の Cutis Verticis Gyrata、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (26) 楚山真樹、渡辺俊明、安住利恵子、三浦努、木村元政、他：喀血に対する BAE 治療例、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (27) 土田恵美子、杉田公、松本康男、笹本龍太、酒井邦夫、末山博男、伊藤猛、梅津尚男：子宮腔長が短い子宮頸癌症例の放射線治療成績、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (28) 奥泉美奈、木原好則、古泉直也、酒井邦夫：CT ガイド下経皮肺生検の合併症の経験、第 102 回日本医学放射線学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (29) 吉村宣彦、木村元政、高橋直也、加村毅、酒井邦夫、他：心筋血流シンチグラフィにより成立過程を観察しえた心尖部肥大型心筋症の一例、第 47 回日本核学会北日本地方会、札幌、2000. 6. 23-24
- (30) 関裕史、吉村宣彦、高野徹、高木聡、尾崎利郎、木村元政、酒井邦夫、他：肝動注治療の薬剤分布評価に MR-arteriography が有用であった 1 例、第 21 回リザーバー研究会、横浜、2000. 6. 24
- (31) 高野徹、関裕史、木村元政、吉村宣彦、尾崎利郎、高木聡、酒井邦夫、他：真菌性肝脾膿瘍に対して体内埋め込み式リザーバーシステムを用いた動注治療を施行した 1 例、第 21 回リザーバー研究会、横浜、2000. 6. 24
- (32) 山ノ井忠良、末山博男：早期声門癌における放射線治療の成績、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (33) 海津元樹、小林晋一、椎名真、斎藤真理、小田純一、佐藤洋子、植松孝悦：肺小細胞癌の予防的全脳照射について、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (34) 土田恵美子、杉田公、松本康男、笹本龍太、酒井邦夫、末山博男、山ノ井忠良、伊藤猛、梅津尚男：子宮腔長が短い子宮頸癌症例の放射線治療成績、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (35) 大井博之、松月由子、西原眞美子、尾崎利郎、伊藤猛：AIDS に合併した脳原発悪性リンパ腫の 1 例、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (36) 木村元政、吉村宣彦、酒井邦夫、樋口正一、他：遠隔画像診断システムを用いた 201Tl 負荷心筋 SPECT 診断、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (37) 古泉直也、酒井邦夫：肺腺癌拡大の数学的(算数的?)検討、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (38) 根本健夫、湯川貴男、高野徹：非典型的な発育を示した肝嚢胞腺癌の 1 例、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (39) 湯川貴男、高野徹、根本健夫、山ノ井忠良、末山博男：腎悪性リンパ腫の 1 例、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (40) 茂古沼達之、武田敬子、他：GIST(gastrointestinal stromal cell tumor)について、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (41) 湯川貴男、尾崎利郎、石川浩志、末山博男：肺動脈壁の二層性壁肥厚が明瞭に描出された大動脈炎症候群の一例、第 87 回新潟臨床放射線学会、長岡、2000. 7. 8
- (42) 樋口健史、岡本浩一郎、山ノ井忠良、酒井邦夫、他：背部腫瘤を主訴とした肩甲胸郭滑液包炎、第 33 回日本整形外科学会 骨軟部腫瘍学術集会、熊本、2000. 7. 14
- (43) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫、他：カテーテル治療により再開通に成功した肺動脈形成術後完全閉塞の 2 例、第 51 回心臓血管放射線研究会、東京、2000. 7. 15
- (44) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：Fontan 術後閉塞に対し stent 留置した 1 例、第 17 回日本 Metallic Stents & Grafts 研究会、弘前、2000. 7. 20
- (45) 木村元政、吉村宣彦、高木聡、関裕史、加村毅、酒井邦夫、他：動脈管開存に対するコイル塞栓術の経験、第 13 回日本血管造影 IVR 学会北日本地方会、秋田、2000. 9. 9
- (46) 関裕史、吉村宣彦、高野徹、高木聡、淡路正則、木村元政、酒井邦夫：肝動注カテーテル留置後の鎖骨下動脈・腋窩動脈血栓症に対し血栓溶解療法を施行した 2 例、第 13 回日本血管造影 IVR 学会北日本地方会、秋田、2000. 9. 9
- (47) 高野徹、関裕史、高木聡、吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫、尾崎利郎、他：真菌性肝膿瘍に対してリザーバー動注を施行した 1 例、第 13 回日本血管造影 IVR 学会北日本地方会、秋田、2000. 9. 9
- (48) 古泉直也、酒井邦夫、木原好則、奥泉美奈、石川浩志、斎藤友雄、森田哲郎、他：肺腺癌進展の数理モデルの検討—Radiologic-Pathologic correlation の観点から—、第 103 回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2000. 10. 20-21

- (49) 高木聡、高野徹、吉村宣彦、関裕史、木村元政、酒井邦夫、他：子宮体癌術後再発に対する動注化学療法にて強い下肢神経障害を生じた1例、第103回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2000.10.20-21
- (50) 山本哲史、加村毅、酒井邦夫：MDCTによる肝細胞癌のthin-section high-resolution CTA、第103回日本医学放射線学会北日本地方会、仙台、2000.10.20-21
- (51) 奥泉美奈、古泉直也、酒井邦夫、木原好則：CTガイド下経皮肺生検の合併症の経験、第41回日本肺癌学会総会、東京、2000.11.1
- (52) 植松孝悦、他：早期乳癌に対する乳房温存療法(Lumpectomy+術後温存乳房照射)の治療成績、第13回日本放射線腫瘍学会学術大会、新潟、2000.11.10-12
- (53) 土田恵美子、笹本龍太、松本康男、杉田公、酒井邦夫、伊藤猛：Low-grade gliomaの放射線治療成績、第13回日本放射線腫瘍学会学術大会、新潟、2000.11.10-12
- (54) 木村元政、荒井誠、野口栄吉、土橋幸夫、大越幸和、見田勝子、小山ひろ子、熊倉每美、山本哲史、酒井邦夫、他：本院における画像オーダリングシステム(HIS・RIS・レポーティング)の構築と運用、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (55) 大井博之、尾崎利郎、松月由子、伊藤猛、西原眞美子、他：イレウスにて発症した小腸カルチノイドの1例、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (56) 阿部英輔、中川範人、塚田博、佐藤敏輝、他：肺癌小腸転移の1例、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (57) 中川範人、阿部英輔、塚田博、佐藤敏輝、他：結節性硬化症に肺癌を合併した1例、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (58) 高木聡、高野徹、吉村宣彦、関裕史、木村元政、酒井邦夫、他：子宮体癌術後再発に対する動注化学療法にて強い下肢神経障害を生じた1例、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (59) 鈴木昌志、樋口健史、酒井邦夫、他：下肢のfibrolipomatous hamartomaの2例、第44回新潟画像医学研究会、新潟、2000.11.18
- (60) 吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫：造影MRA(image)による腎動脈解剖の検討：DSAとの比較、第3回新潟脈管研究会、新潟、2000.11.25